

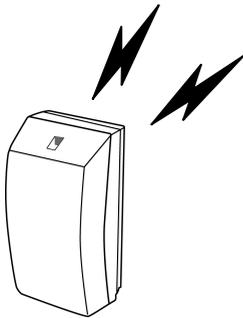
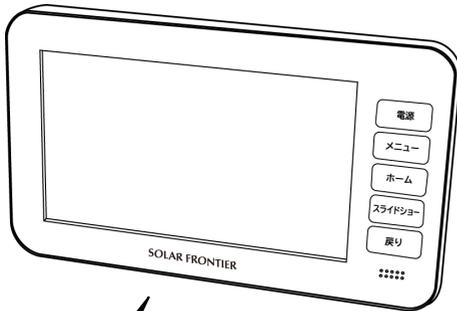
取扱説明書

SOLAR FRONTIER

太陽光発電システム用

フロンティアディスプレイ

SF2MHS-2 シリーズ



このたびは、太陽光発電システム用フロンティアディスプレイをお買いあげいただき、ありがとうございました。

●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。「安全上のご注意」は、必ずお読みください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに保管してください。

●この商品を利用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This system is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

もくじ

ご使用の前に	
安全上のご注意	1
ご使用上の注意点	6
特長	8
標準設置の基本構成	9
各部の名称	9
仕様	10
設置の仕方	12
最初にお使いになるときに	15
電力表示機能	
電力の瞬時値(ホーム画面)を表示するには	18
ホーム画面の背景などを設定する	20
指定日の発電情報を表示するには	21
1日の発電情報を表示するには	22
グラフで発電情報を表示するには	23
一覧表で発電情報を表示するには	24
最大値(チャンピオンデータ)を表示するには	25
発電電力画面を表示するには	26
発電電力画面の設定をするには	27
消費電力画面を表示するには	28
消費電力画面の設定をするには	29
スライドショー	
スライドショーの画像を登録するには	31
スライドショーを表示するには	32
スライドショーの画像を整理するには	33
使わないときの動作設定(スリープ設定)	
使わないときの動作を設定するには	34
各種機能設定	
各種設定メニュー	35
時計合わせをする	35
データを取り出す	36
見える化を設定する	37
通信設定を確認する	37
インターネット接続を設定する	38
本装置のつなぎ方を変更する	41
ホームサーバーと本機の情報を確認する	43
必要なときに	
ソフトウェアアップデートについて	44
太陽光発電システムの通電停止状態が発生したとき	47
こんなときは	48
アフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

●安全に関する共通的な注意について

次に述べられている安全上の説明をよく読み、十分理解してください。

- ・操作は、この取扱説明書内の指示、手順に従って行ってください。
- ・フロンティアディスプレイ(以下、本装置)や取扱説明書に表示されている注意事項は必ず守ってください。これを怠ると、けが、火災や装置の故障を引き起こすおそれがあります。

●マニュアルの表記とシンボルについて

安全に関する注意事項は、次に示す見出しによって表示されます。これは安全注意シンボルと「警告」および「注意」という見出し語を組み合わせたものです。

	これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起するために用います。起こりうる傷害または死亡を回避するためにこのシンボルのあとに続く安全に関するメッセージに従ってください。
 警告	これは、死亡または重大な傷害を引き起こす可能性のある潜在的な危険の存在を示すために用います。
 注意	これは、軽度の傷害、または中程度の傷害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すために用います。
注意	これは、装置の重大な損傷、または周囲の財物の損害を引き起こすおそれのある潜在的な危険の存在を示すために用います。
	△の図記号は注意していただきたいことを示し、△の中に「感電注意」などの注意事項の絵が描かれています。
	⊙の図記号は行ってはいけないことを示し、⊙の中に「分解禁止」などの禁止事項の絵が描かれています。
	●の図記号は行っていただきたいことを示し、●の中に「電源プラグをコンセントから抜け」などの強制事項の絵が描かれています。
重要	使用上の重要事項や使用上の制限事項を示します。
ヒント	フロンティアディスプレイを活用するためのヒントやアドバイスです。
参照	参照先を示します。
用語	フロンティアディスプレイの用語を解説します。

●操作や動作は

取扱説明書に記載されている以外の操作や動作は行わないでください。本装置について何か問題がある場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い求め先にお問い合わせください。

無線通信をお使いになる場合のお願い

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、裏表紙の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
3. その他、この機器からの移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときも、裏表紙の連絡先へお問い合わせください。

警告

煙、異常音、異臭



万一異常が発生した場合は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。また、すぐにACアダプタを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

修理・改造・分解



ケースカバーを取り外したり、自分で修理や改造・分解をしないでください。火災や感電、やけどの原因になります。

本装置内部への異物の混入



通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や燃えやすい物などを入れないでください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

電源コードの扱い



ACアダプタは必ず付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ACアダプタの銅線が露出したりショートや一部断線で、過熱して感電や火災の原因になります。

- ・ものを載せない / ・引っ張らない / ・押しつけない / ・折り曲げない
- ・加工しない / ・熱器具の近くで使わない / ・束ねない / ・本装置以外の機器に使用しない

本装置上にものを置く



水の入った容器や虫ピン、クリップなどの小さな金属物、とがったもの、磁石、重量物など、装置の上に物を置かないでください。装置内部に入ったり、誤動作や感電や発煙、発火の原因になります。

揮発性液体の近くでの使用



マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、本装置の近くで使わないでください。本装置の中に入って引火すると火災の原因になります。

ACアダプタの抜き差し



・ACアダプタをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ずACアダプタを持って行ってください。電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。

・休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。使用していないときも通電しているため、万一、部品破損時には火災の原因になります。

・ACアダプタをコンセントから抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。濡れた手で行うと感電の原因になります。

本装置の移動



ACアダプタなどの外部の接続線をつないだまま移動させないでください。火災、感電、けがの原因となります。

警告

設置場所について

・極端に高温、低温になる場所に設置しないでください。直射日光のあたる場所、ストーブのような熱器具の近くに置くと、故障の原因になります。

・油煙などの発生しないところ、振動のない所に設置してください。油煙などが発生する場所、振動が継続する場所に置くと、故障の原因になります。

 腐食性ガスや塩分を多量に含む空気などは、本装置の表面を化学的に腐食させますので、電子部品の接触抵抗や可動部品の構造が脆くなり、装置信頼性が著しく低下します。そのため、本装置は腐食性ガス(特に亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアガスなど)や塩分を多量に含む空気が発生しない場所に設置してください。

・火災報知器や自動ドアなどの近くに設置しないでください。本装置からの電波により影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故等の原因となることがあります。

・本装置は、微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くで使用しないでください。本装置からの電波により、心臓ペースメーカーなどの誤動作の原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院など、無線の使用を制限された場所では使用しないでください。

温度差のある場所への移動

 移動する場所間で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露することがあります。結露した状態で使用すると、発煙、火災や感電の原因となります。使用する場所で、数時間そのまま放置して自然乾燥させてからご使用ください。

梱包用ポリ袋について

 装置の梱包用ポリ袋は、お子様の手の届くところに置かないでください。かぶったりすると、窒息するおそれがあります。

注意

 **液晶パネルの破損**
液晶パネルはガラスでできています。液晶パネルが破損した時、破損面やガラスの破片には直接触れないでください。けがをするおそれがあります。

 **金属など端面への接触**
本装置の移動などで金属やプラスチックなどの端面に触れる場合は、注意して触れてください。または、綿手袋を着用してください。けがをするおそれがあります。

 **不安定な場所での使用**
傾いたところや狭い場所など不安定な場所には置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

 **目的以外の使用**
ブックエンドなど、本装置本来の目的以外に使用しないでください。壊れたり、倒れたりして、けがや破損、故障の原因になります。

 **落下などによる衝撃**
落下させたり、ぶつけたりするなど過大な衝撃を与えないでください。内部に変形や劣化が生じ、そのまま使用すると、感電や火災または故障の原因になります。

 **LANケーブルについて**
LANケーブルを接続するときは端子の向きを確認し、まっすぐ挿してください。向きや角度を確認せず無理やり挿そうとすると、ピンが折れたり、曲がったりします。そのまま使用すると、故障の原因となります。

各ケーブル・電源コードについて
 ・ケーブルは足などが引っかからないように、配線してください。足などが引っかかると、けがや接続機器の故障の原因になります。
 ・ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具の近くに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の原因になります。

アルミ電解コンデンサについて
 本装置には、アルミ電解コンデンサを使用しています。装置寿命を超えて使用すると電解液の漏れまたは枯渇により発煙・感電の原因となる場合があります。

静電気について
 本装置は精密機器です。わずかな静電気も故障の原因となります。あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。

注意

電波障害について



ほかのエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- ・コンセントを別にする。

設置場所について



本装置を正常にお使いいただくためには、次の場所へ設置はお控えください。

- ・強い磁気を発生する装置やスピーカーなどの近く。
- ・特定無線局などのある屋内。

ご使用上の注意点

●共通項目

- ・本装置を使用している場所の近くで落雷が発生した場合、本装置や電源プラグに触れないでください。電源プラグなどに触れると感電の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、電源ケーブルを抜き、カバーなどをかけてほこりが入らないようにしてください。
- ・液晶表示面の周囲を押さえたり、その部分に過度のストレスがかかる状態で持ち運んだりしないでください。液晶表示面が破損することがあります。
- ・表示画面によっては色むらが見える場合があります。液晶の性質上、本現象が発生することがありますが故障ではありません。
- ・じゅうたんのある部屋で装置を使用したり、本装置の使用中にひざ掛けなどを使用すると、それらの材質によっては静電気が発生し、本装置に悪影響を及ぼす場合があります。静電気の発生しにくい材質のものをお使いください。
- ・ディスプレイ部の表面を強く押しついたりすると、故障の原因となります。
- ・本装置は精密な電子部品で製造されていますので、極端な衝撃を与えないでください。
- ・スピーカーから出力される音質は、オーディオ装置より劣ります。また、音割れが発生する場合があります。
- ・煙霧剤の殺虫剤などを使用するときは、電源ケーブルを抜いて事前にビニールなどで装置を完全に包んでください。

●表示について

- ・表示するパターンによっては、ドット欠け(全く発光しない点、常に発光している点、特定の色にしか発光しない点)があったり、罫線や文字の一部が欠けることがあります。ただし、ドット欠けの数は、当社の規格に従い制限していますので、使用中に著しく増加することはありません。
- ・液晶ディスプレイは、画面の一部にドット欠けや常時点灯が存在する場合がありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは、対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合です。
- ・表示するパターンによっては、画面がちらつくことがあります。ディスプレイを見る角度を調整すると、見やすくなる場合があります。
- ・液晶の特性上、表示するパターンによっては、本来線の無いところに薄い罫線が見えたり、色むらが見えることがありますが、故障ではありません。
- ・長時間同一パターンを表示していると、画面が変わった時も前のパターンが薄く見える事があります。これは時間がたつと軽減します。
- ・多色表示を実現するため、また液晶の構造上、上方向から見えにくい場合があります。ディスプレイ面を見やすい角度に調整してご使用ください。
- ・長時間連続してご使用になると、液晶の温度が上昇し、コントラストが少し変化したりムラが出ることがあります。これは液晶の温度が下がると元に戻ります。

●設置環境について

- ・建物の構造(RC、鉄骨、断熱材のアルミシートなど)等の影響で本装置とフロンティアモニターホームサーバー(以下、ホームサーバー(送信機))間の電波状況が悪くなる場合があります。電波状況によっては、有線LANの敷設が必要など場合があります。ホームサーバー(送信機)を隠れた場所(屋根裏等)に設置しないでください。
- ・本装置とホームサーバー(送信機)が直接通信できる距離の目安は見通しの良いところで10~15mが目安です。また、設置環境によって異なります。
- ・メイン画面の(消費、売電、買電)の数値がふらついて見えることがあります。温水洗浄機能付トイレ便座、電気ポット、冷蔵庫、エアコン等は消費電力が大きく変動するためです。
- ・本装置とホームサーバー(送信機)の電波状況が悪い場合、数値とグラフのデータが正しく表示できない場合があります。電波状況が良くなるとデータは正常に戻りますので、本装置を電波状況の良い場所へ移動してください。
- ・本装置とホームサーバー(送信機)の電波状況が良くない場合、本装置のボタン操作が利き難くなる場合があります。電波状況が良くなると正常にボタン操作できるため、本装置を電波状況の良い場所へ移動してください。接続状態は、画面で確認することができます。
- ・本装置とホームサーバー(送信機)がアクセスポイント経由で接続されている場合、それぞれの電波状況が悪いと数値とグラフのデータが正しく表示できない場合があります。電波状況が良くなるとデータは正常に戻りますので、本装置またはホームサーバー(送信機)の設置場所を見直してください。
- ・本装置とホームサーバー(送信機)がアクセスポイント経由で接続されている場合、それぞれの電波状況が悪いと、本装置のボタン操作が利き難くなる場合があります。電波状況が良くなると正常にボタン操作できるため、本装置またはホームサーバー(送信機)の設置場所を見直してください。接続状態は、画面で確認することができます。

●電波について(無線 LAN)

本製品の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。次項に注意してください。

- ・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことをご確認してください。
- ・万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
- ・その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	OFDM方式、DS-SS方式
想定干渉距離	40m
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

(IEEE802.11b/g)



●無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してホームサーバー(送信機)や無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
- 不正に侵入される

無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。ルーターおよび無線LANアクセスポイントのセキュリティの設定などについて、お客様ご自身で対処できない場合には、お買い求め先の家電量販店までご連絡ください。

弊社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用されることをお奨めします。

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、弊社までお申し付けください。
- 取扱説明書記載内容、ハードウェア、ソフトウェア仕様および外観仕様について将来予告なく変更する場合があります。
- 本装置に内蔵されているソフトウェアの解析(逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど)、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。

【知的財産権について】

インターネット上のホームページなどからダウンロードにより取得したコンテンツ(文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するもの)は、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信することはできません。

【廃棄される場合の注意事項】

本製品は、お客様のデータを保存可能な製品です。本装置内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本装置を廃棄、譲渡などされる際には、端末の初期化(工場出荷状態に戻す)を行い、本装置に保持されたデータの消去をお願いします。

特長

本装置は、お客様の宅内で発電、消費電力、売買電力の状況を、お客様ご自身がお手軽に確認できる表示装置です。太陽光発電の効果や節電・CO₂削減の効果を実感できるよう、常に見えるところに本装置を置かれてみてはいかがでしょうか。

1. 発電・売買電力をさまざまな見方で表示できます

7インチのカラー液晶画面に、瞬時の売買電力、発電・消費電力、そして本日の最大発電電力を表示します。また本日について累計した売買電力量、発電・消費電力量、削減したCO₂量を表示することもできます。

表やグラフで、ホームサーバー(送信機)に記録されている各種電力量について、1時間ごとの値を最大180日間、1日単位の値を最大5年間まで表示できます。

2. 無線接続で設置できます

各種電力を測定しているホームサーバー(送信機)と無線接続することができます。無線接続では本装置を通信ケーブルの配線を接続することなく居間などに設置することができます。

良好な無線通信環境を得られない場合には、通信ケーブルで有線接続することもできます。

また、市販のルーターやアクセスポイントを利用することで、通信距離を延ばすこともできます。

3. お好みの画像をスライドショーで表示できます

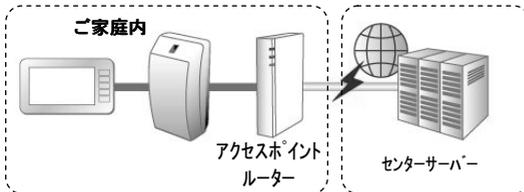
市販されているUSBメモリーを利用して、お好みの画像を本装置に表示することができます。

4. お好みの画像をホーム画面に設定できます

電力表示の背景画像をお好みの画像に差し替えることができます。

5. インターネット接続でさらに便利な使い方ができます

インターネットに接続をすると、当社で準備するセンターサーバーを利用した便利な使い方ができます。



ご注意

インターネットに接続するための契約やアクセスポイント・ルーターはお客様ご自身で準備をお願いします。

①お客様情報サイトがご利用できます

- ・自動保存期間が20年になります。
- ・発電情報をメールで受信することができます。
- ・省エネ目標の設定をすることができます。

参照 詳しくはホームサーバー(送信機)に含まれるご利用案内書をご覧ください。

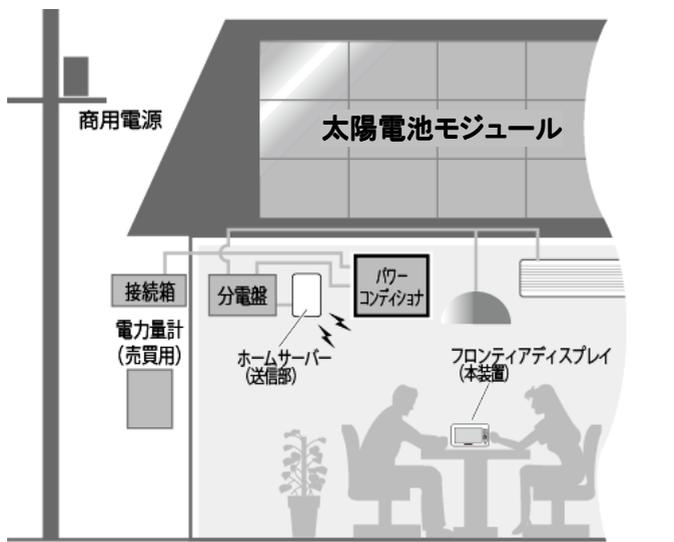
②本装置に天気情報を表示できます

- ・お客様の地域の天気を表示することができます。

③本装置のカレンダーに予定を表示できます

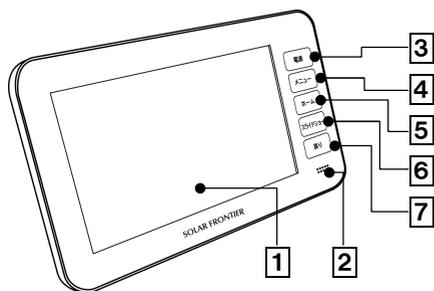
- ・お客様情報サイトで登録した予定表情報を表示することができます。

標準設置の基本構成

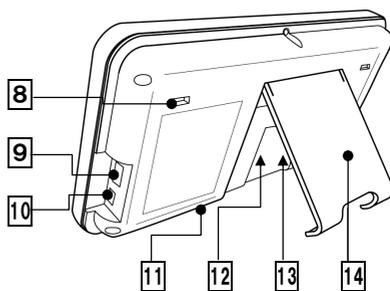


各部の名称

本体前面



本体背面



- 1 タッチパネル液晶画面
- 2 スピーカー
- 3 電源ボタン
- 4 メニューボタン
- 5 ホームボタン

- 6 スライドショーボタン
- 7 戻りボタン
- 8 壁掛け金具取付穴
- 9 USB A 端子
- 10 USB ミニ B 端子

- 11 壁掛け金具ネジ止め穴
- 12 DC IN 5V 端子
- 13 LAN 端子
- 14 スタンド

仕様

■仕様一覧(本装置)

品名	フロンティアディスプレイ
型式	SF2MHS シリーズ
画面	7 型ワイド カラーLCD(TFT)
データ通信方式	無線通信 / 有線通信
設置方法	卓上設置 / 壁固定方式
電力表示(数値)	発電、消費、売電、買電
電力量表示(数値、グラフ)	発電量、消費量、売電量、買電量
定格入力電圧	DC5V (付属の AC アダプタをお使いください。) ※AC 入力: AC100V±10% 50Hz/60Hz±3Hz
最大消費電力	10W
使用温度範囲	+5°C~+35°C
使用湿度範囲	20%~80%(結露なきこと)
質量	約 1kg(壁掛け金具、AC アダプタ含む)

●USB(A) 端子で扱える機器

USB ロゴ認証取得済みの USB メモリーのご利用を推奨いたします。
パスワードロック機能付きの USB メモリーのご利用はできません。
ハードディスク等の USB メモリー以外の USB デバイスはご利用できません。
USB メモリーは同梱されておりません。お客様でご用意ください。

●本装置で扱う画像ファイル

記録フォーマット	FAT32(USB メモリー)
画像フォーマット	JPEG(拡張子は jpeg、jpg) PNG(拡張子は png) GIF(拡張子は gif)
容量	5MB/ファイル以下のものをお使いください。

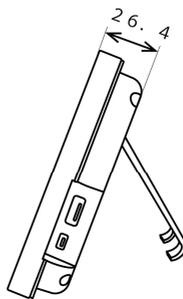
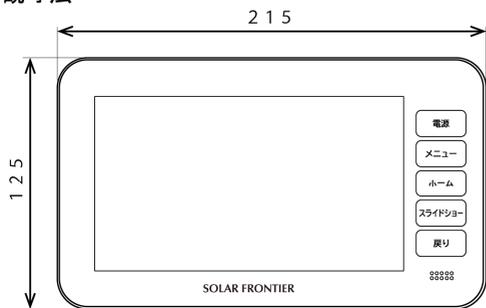
●データ保持期間

1 日に表示するデータ	1 時間単位のデータ: 180 日間
1 週間に表示するデータ	1 日単位のデータ: 5 年間
1 月に表示するデータ	
1 年に表示するデータ	1 ヵ月のデータ: 6 年間
センターサーバーに送信するデータ	10 分単位のデータ: 180 日間
インターネットサービス(センターサーバーに送信後)	10 分単位のデータ: 1 年 1 時間単位のデータ: 10 年 1 日単位のデータ: 10 年 1 ヵ月単位のデータ: 20 年

ご注意

データの保存場所はホームサーバー(送信機)となります。ホームサーバー(送信機)と接続できていない状態では本装置で電力情報は表示されません。

●外観寸法



(単位 mm)

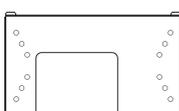
本製品は、計量法の対象製品ではありません。

発電量、消費量、売電量、買電量等の数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書の値と数値が異なる場合があります。

設置の仕方

フロンティアディスプレイは卓上で利用するか、または、壁に固定してご使用ください。

同梱品の確認

品名	形状	個数	品名	形状	個数
フロンティアディスプレイ		1	丸木ネジ (φ4.1x20 mm)		4
			ミリネジ (M3x10 mm)		1
AC アダプタ		1	取扱説明書		1
			取扱説明書 (HEMS)		1
フェライトコア(小) (電源ケーブル)		1	簡単設定ガイド		1
フェライトコア(大) (LAN ケーブル)		1	保証書		1
壁掛け金具		1	無線 LAN ステッカー		1
			壁掛け用型紙		1

※. この他に、補足資料やご案内資料が同梱されている場合があります。

フェライトコアの取り付け

●同梱のフェライトコアを電源ケーブルに取り付けます。

フェライトコアを取り付けると、本装置からの輻射ノイズを低減させることができ、ラジオ・テレビジョン等の受信機への妨害波を抑えることができます。

●有線 LAN をご使用になられる場合、有線 LAN ケーブルにも取り付けます。

1 電源ケーブルへの取り付け方

フェライトコア(小)を開き、DC プラグ側に取り付けます。(1回巻きつけます)



フェライトコア(小)



2 LAN ケーブルへの取り付け方

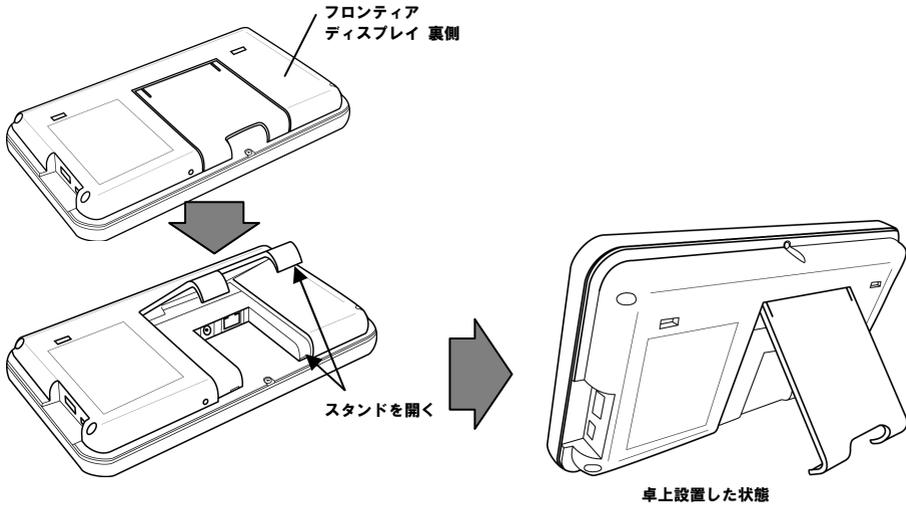
フェライトコア(大)を開き、LAN ケーブルに取り付けます。(2回巻きつけます)



フェライトコア(大)



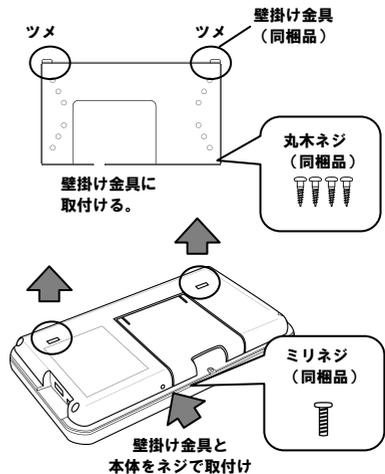
卓上設置方法



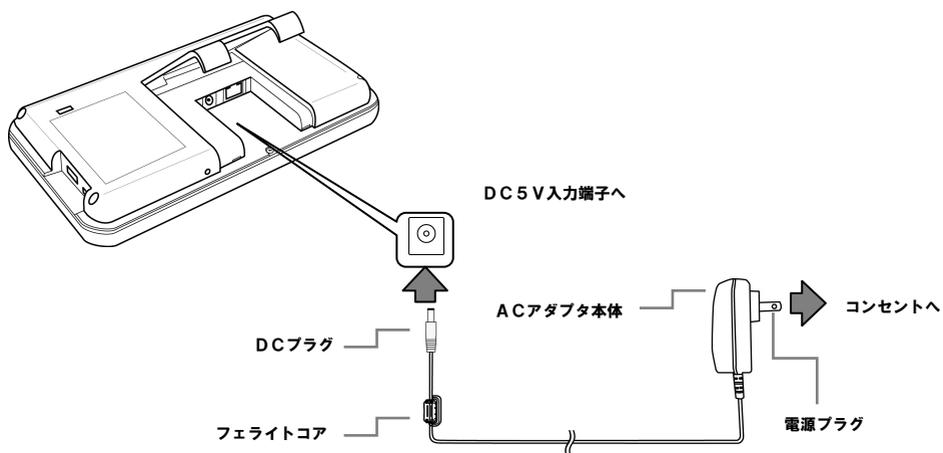
壁固定の方法

- ACアダプタの接続可能な範囲で固定する場所を決めてください。
 - 無線LAN接続の場合、事前に受信状態をご確認の上、設置してください。
 - 壁固定は見やすい位置を確認してから取り付けてください。
- (画面を見る方の身長などの違いによっても画面の見え方が異なります)

- 1 同梱されている「壁掛け用型紙」を取り付けたい壁面に貼りつけ、下穴を4ヶ所開けます。下穴に合わせ壁掛け金具を丸木ネジ4本で確実に固定します。
- 2 本装置を、壁掛け金具に取り付けます。
- 3 本装置と、壁掛け金具をネジで固定します。
- 4 設置後、本装置が壁掛け金具から外れないことを確認してください。



ACアダプタをセット



最初にお使いになるときに

最初にお使いになるときは、「見える化をする」設定をおこなっていただきます。

1 本装置の右側にある「電源」ボタンを押す

最初に電源をオンにして 10 秒くらいすると、起動画面が表示され、その後「見える化をする・時刻合わせ」画面が表示されます。

もし、「見える化をする・時刻合わせ」画面が表示されていない場合は、以下を順に操作してください。

- ・本装置の右側にある「メニュー」ボタンを押す。
- ・画面下部の選択メニューで「設定」を押す。
- ・画面の「通信設定をする」を押す。
- ・画面の「見える化をする」を押す。

以上の操作で、「見える化をする・時刻合わせ」画面を表示します。

2 画面に表示された日付・時刻の数字を「+」と「-」で調整する

- ・年の数字を「+」と「-」を押して合わせます。
- ・月、日、時、分も同様に合わせていきます。
- ・次へを押します。

3 利用規約を確認する

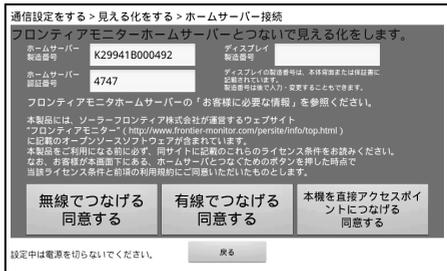
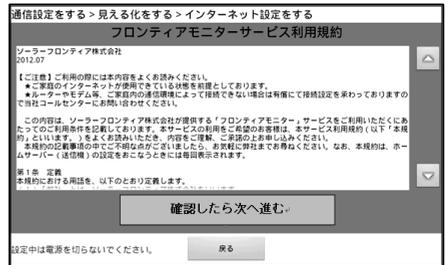
- ・利用規約の画面が表示されます。
- ・確認し確認したら次へ進むを押します。

4 ホームサーバー（送信機）とディスプレイの情報を 入力する

「ホームサーバー接続」画面が表示されます。
ホームサーバー（送信機）に同梱されている
お客様の登録に必要な情報をお手元に準備してください。

当該ライセンス条件と前項の利用規約に同意いただき、画面に表示されたキーボードで、ホームサーバー（送信機）の製造番号と認証番号及びディスプレイの製造番号を入力します。ホームサーバーの製造番号 13 桁のうち、上 7 桁は既に入力済みです。続けて下 6 桁の数字部分を入力してください。ディスプレイの製造番号は、後で入力・変更することもできます。ディスプレイの製造番号は保証書もしくは、ディスプレイ本体の裏面に記載されています。

- ・ホームサーバー製造番号の欄を押して製造番号を入力します。キーボードの左下の「**?**123」を押すと、数字・記号キーになり、「**ABC**」を押すと英文字キーになります。英大文字にするには「**▲**」キーを押してください。間違えた文字は「**×**」で消すことができます。製造番号を入力したら、キーボードの次へを押します。
- ・ホームサーバー認証番号を同様に入力し、キーボードの完了を押します。
- ・ディスプレイ製造番号を同様に入力し、キーボードの完了を押します。



5 接続方式を設定する

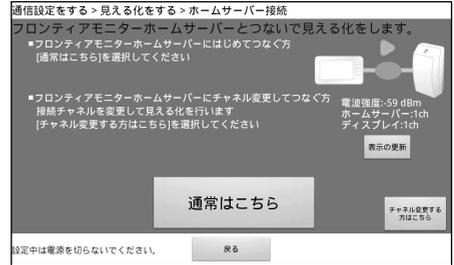
ホームサーバー(送信機)と無線接続する場合は、画面の無線でつなげる 同意するを押します。

ホームサーバー(送信機)と有線接続している場合は、画面の有線でつなげる 同意するを押してください。

本装置を直接アクセスポイントに接続する場合は、本機を直接アクセスポイントにつなげる 同意するを押してください。

無線でつなげる 同意するを選択した場合、
通常はこちらを選択します。

チャンネル変更は他の無線機器との競合がある
場合に変更します。ホームサーバー(送信機)側
の設定も同時におこないますので、保守員の方
以外は操作しないでください。

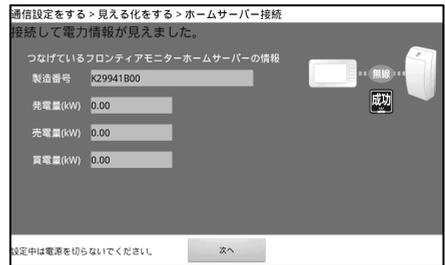


ご注意

- 電波強度の目安は次の通りです。
 - 40dBm ~ -60dBm : 電波状況は良好です。
 - 61dBm ~ -80dBm : 通信の途切れが発生することがあります。
 - 80dBm ~ : 電波状況が不安定です。設置場所を見直してください。
- 本機を直接アクセスポイントにつなげる場合、ホームサーバー(送信機)が既にアクセスポイントに接続されていることが前提です。

6 接続状態を確認する

接続が成功した場合は、「接続して電力情報が見えました。」のメッセージが表示されます。

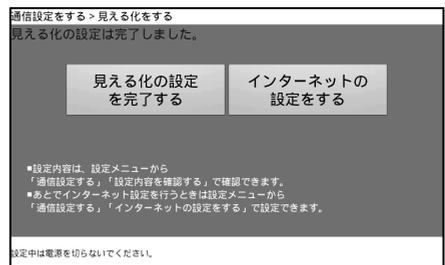


接続できない場合は、画面に表示されるメッセージにしたがって再確認してください。

ホームサーバー(送信機)との接続を再度行う場合は、画面の戻るを押してやり直してください。

7 見える化の設定を終了する

- 次へを押します。
- 続けてインターネットの設定をする場合は、本書の各種設定メニューの操作を参照してください。
(参照 37 ページ)
- インターネットの設定をしない場合は、見える化の設定を完了するを押します。



8 電力表示画面の切り替えをする

見える化の設定を完了した時点、または、インターネット設定を完了(参照 37 ページ)した時点で、ホーム画面の切り替えをおこなう画面が表示されます。

ホーム画面の切り替えでは、普段表示する電力表示画面のパターンを選択します。

電力表示画面のパターンを選択してください。選択後に閉じるを押します。



● 選択できるパターンについて

項目	表示内容
	通常はこちらを選択してください。 発電・売電・買電・消費の全てが表示されます。 ボタンを押して選択してください。選択されたボタンはオレンジ色になります。
	発電量だけを表示させたい方は、こちらを選択してください。 ボタンを押して選択してください。選択されたボタンはオレンジ色になります。 画面の設定は詳細設定(参照 27ページ)を押しておこないます。
	太陽光パネルが付いていない方など、消費量だけを表示させたい方はこちらを選択してください。 ボタンを押して選択してください。選択されたボタンはオレンジ色になります。 画面の設定は詳細設定(参照 29ページ)を押しておこないます。

電力表示画面の切り替えは、設定した後も変更は可能です。

変更画面の表示方法 … **メニュー**ボタン **設定** ▼ **発電・消費画面の設定をする**

電力表示画面を選択すると、基本的な設定作業は完了です。

9 電源を切る

フロンティアディスプレイを終了する時は、**電源**ボタンを押して**はい**を押してください。



ご注意

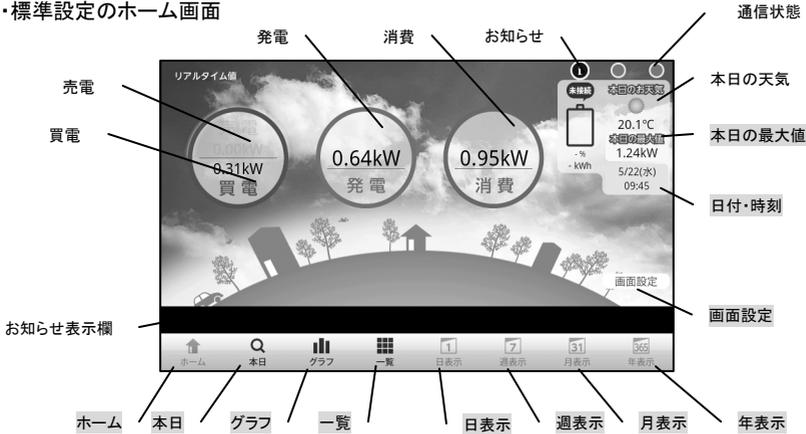
シャットダウン処理をおこなわずに AC アダプタを抜いてしまうと、データや設定情報が正常に書き込まれず、故障の原因となる場合があります。

電力表示機能

電力の瞬時値（ホーム画面）を表示するには

本装置の右側の「ホーム」ボタンを押すと、瞬時の電力値を表示する画面が表示されます。

・標準設定のホーム画面



・背景画像が設定されているときのホーム画面

好みの画像を背景に設定できます。ホーム画面の設定を参照してください。(参照 20 ページ)



ご注意

取扱説明書内の画面は、取扱説明上の参考データを表示しています。

●ホーム画面の表示項目

項目	表示内容
発電	パワーコンディショナーの運転時に、瞬時発電電力(0kW~999.99kW)を表示します。 消費、売電、買電、本日の最大値も同様です。
消費	瞬時消費電力を表示します。
売電	発電が消費より多い場合に表示します。買電を表示しているときは白くなります。
買電	消費が発電より多い場合に表示します。売電を表示しているときは白くなります。
通信状態	ホームサーバー(送信機)と本装置の通信状態(左側の●)、およびホームサーバー(送信機)とセンターサーバーとの通信状態(右側の●)を表示します。接続しているときは緑色、接続していないときは赤色で表示します。
お知らせ	お知らせ表示欄にメッセージが表示されている時に表示されます。★押すとお知らせの詳細メッセージを表示します。
本日の天気	インターネット接続時に、本日の天気と気温を表示します。
本日の最大値	本日の瞬時発電電力の最大値を表示します。★押すと最大値(チャンピオンデータ)画面が開きます。
日付・時刻	現在の日付と時刻を表示します。★押すとカレンダー画面が開きます。
お知らせ表示欄	インターネット接続時に、ソーラーフロンティアや販売店からのお知らせを表示します。★押すとお知らせの詳細メッセージを表示します。
画面設定	押すとホーム画面の設定画面が開きます。

●ホーム画面とその他画面の共通ボタン操作

種類	項目	表示内容
本装置右側のボタン	電源ボタン	本装置の電源をオン・オフします。
	メニューボタン	メニューを表示します。
	ホームボタン	ホーム画面を表示します。
	スライドショーボタン	スライドショーを表示します。
	戻りボタン	前の操作画面に戻ります。
画面下部のボタン	ホーム	ホーム画面を表示します。
	本日	本日の電力量を表示します。
	グラフ	本日の1時間ごとの集計をグラフで表示します。
	一覧	本日の1時間ごとの一覧表で表示します。
	日表示	グラフ表示または一覧表表示で、日ごとの表示に切り替えます。
	週表示	グラフ表示または一覧表表示で、週ごとの表示に切り替えます。
	月表示	グラフ表示または一覧表表示で、月ごとの表示に切り替えます。
年表示	グラフ表示または一覧表表示で、年ごとの表示に切り替えます。	

画面上のボタンが薄い色で表示されているときは機能しません。

ホーム画面の背景などを設定する

「ホーム」画面の画面設定を押すと、画面表示を設定するための画面が表示されます。



ホーム画面の背景にお好みの画像を設定する

以下の手順で操作してください。

- ・お好みの画像が入っている USB メモリーを本装置の側面に挿入します。
- ・画面の **画像を変更** を押します。
- ・お好みの **画像** を押して選択 (緑色のチェックが付きます) し、**設定** を押します。
なお、他の画像が表示されている場合は、**◀▶** を押して探してください。
- ・**背景の画像を変更する** を押して、**設定** を押します。
- ・USB メモリーを外します。

お好みの画像として登録できる背景画像は1つだけです。別の画像を設定すると前の画像は本装置から削除されます。(工場出荷時に設定されている画像も削除されます。)

USB メモリー内の画像ファイルについては、画像ファイルの仕様を参照してください。(**参照** 10 ページ)

「USB メモリーが挿入されていません。」というメッセージが表示されるときには、本書の「こんなときは」

「USB メモリーに関わること」を参照してください。(**参照** 50 ページ)

そのほかの表示項目を設定する

そのほかの設定機能については以下の手順で設定してください。

●ホーム画面の設定機能

操 作	操 作 手 順
標準の背景で表示する	本装置の標準の背景画像で表示します。 ・標準の背景を使用するを押す ・設定を押す
表示単位を変更する	電力値を kW(キロワット)単位または W(ワット)単位で表示します。 ・表示する単位を押して選択する ・設定を押す
表示効果を設定する	買電・売電の効果を有効(または無効)に切り替えます。 ・買電・売電欄の効果を有効にするを押してチェックを付ける(または外す) ・設定を押す
お知らせ欄の再表示	お知らせ表示欄のメッセージを再表示させます。 ・再表示するを押すと、一度非表示にしたお知らせを再度表示します。

指定日の発電情報を表示するには

1 カレンダーを表示する

「ホーム」画面や「本日」画面、「グラフ」画面、「一覧」画面などで画面上の日付表示部分を押すと、その日を含む月のカレンダーが表示されます。

1日の情報として以下が表示されます。

- ・1日での発電力量の積算
- ・天気（インターネット接続がある場合）

2 年月を設定する

カレンダー画面上部の年月を押して、表示する年と月を+、-で選択し、設定を押します。

3 指定日を選択する

月のカレンダーから日を押して選択します。

4 発電情報画面の表示方法を選択する

表示方法を累計、グラフ、一覧のどれかを押して選択します。

【発電情報の指定日表示】

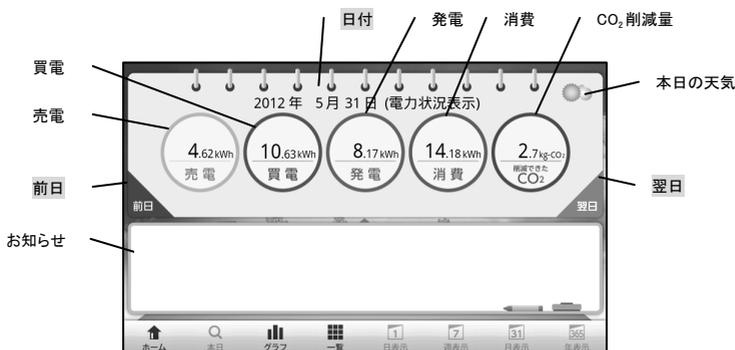
The diagram illustrates the process of viewing power generation information for a specific date through four sequential steps:

- (1) 日付を押す**: The user presses the date on the home screen to open the calendar.
- (2) 年月を押す**: The user presses the year and month at the top of the calendar to open the date selection dialog.
- (3) 日を押す**: The user presses the specific date (e.g., the 31st) in the date selection dialog.
- (4) 表示方法を押す**: The user presses the display method (e.g., 'グラフ' for graph) to view the power generation information for that date.

1日の発電情報を表示するには

画面の**本日**を押すと、本日の電力量を表示する画面が表示されます。

・本日の電力量表示



●画面表示

項目	表示内容
発電	この日の発電電力量(0kWh~999.99kWh)の積算を表示します。消費、売電、買電も同様です。
消費	この日の消費電力量の積算を表示します。
売電	この日の売った電力量の積算を表示します。
買電	この日の買った電力量の積算を表示します。
CO ₂ 削減量	発電した電力量によって削減できたCO ₂ 排出量を表示します。
本日の天気	インターネット接続時に、指定した日の天気と気温を表示します。
日付	日付を表示します。★押すとカレンダー画面が開きます。
お知らせ	インターネット接続時に、ソーラーフロンティアや販売店からのお知らせを表示します。
前日・翌日	押すと表示している前日または翌日の電力量を表示します。

過去の電力量を見るには、**前日**を押して日付を変更するか、画面の**日付**を押してカレンダーを表示し、そこで日付を指定してから表示方法で**累計**を選んでください。

尚、本装置を設置いただいた以前の日、もしくは電力情報のデータ保持期間を過ぎた日を選ばれた場合は、データがないため発電、消費、売電、買電、CO₂削減量には何も表示されません。データ保持期間については「仕様」の「データ保持期間」を参照してください。(参照 10 ページ)

ご注意

取扱説明書内の画面は、取扱説明上の参考データを表示しています。

グラフで発電情報を表示するには

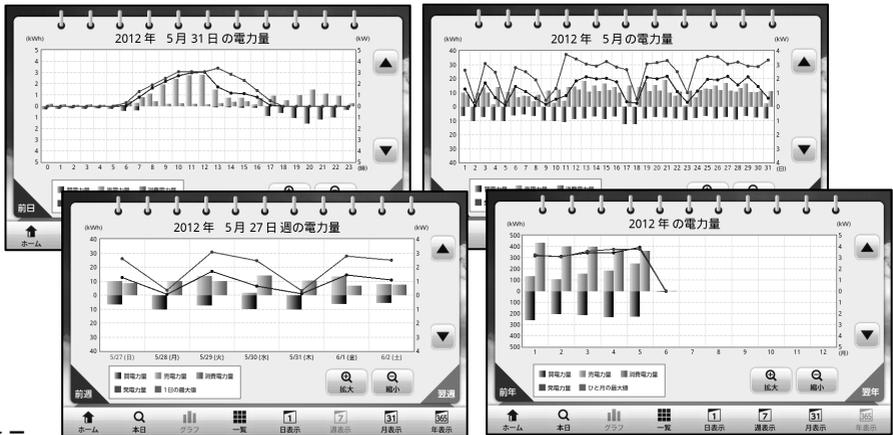
グラフを押すと、本日の電力値をグラフで表示します。(日表示)

- ・集計単位での売電量の積算をオレンジ色の棒グラフで表示します。
- ・集計単位での買電量の積算を青色の棒グラフで表示します。
- ・集計単位での消費電力量の積算を紫色の棒グラフで表示します。
- ・集計単位での発電電力量の積算を赤色の折れ線グラフで表示します。
- ・集計単位内での最大発電量を緑色の折れ線グラフで表示します。

電力量は左側の目盛、電力は右側の目盛でおおよその量がわかります。

日表示、週表示、月表示、年表示を押すと表示対象の期間を切り替えられます。

項目	日表示	週表示	月表示	年表示
集計単位	1時間	1日	1日	1か月
集計期間	0時から23時台	日曜から土曜	1日から月末	1月から12月



● 画面表示

項目	表示内容
日付	日付・月・年を表示します。★押すとカレンダー画面が開きます。
前日・前週・前月・前年	押すと表示している前日・前週・前月・前年の電力量を表示します。
翌日・翌週・翌月・翌年	押すと表示している翌日・翌週・翌月・翌年の電力量を表示します。
▲、▼	押すとグラフの0の線を上下に動かします。
+拡大 -縮小	押すとグラフの目盛幅を拡大・縮小して表示します。

過去の電力量を見るには、前日などを押して日付を変更するか、画面の日付を押してカレンダーを表示し、そこで日付を指定してから表示方法でグラフを選んでください。

尚、本装置を設置いただいた以前の日、もしくは電力情報のデータ保持期間を過ぎた日を選ばれた場合は、データがないためグラフには何も表示されません。データ保持期間については「仕様」の「データ保持期間」を参照してください。

(参照 10 ページ)

1日の途中で確認した場合、0:00(午前0時)～確認した時刻までのグラフとなります。

一覧表で発電情報を表示するには

一覧を押すと、本日の電力値を一覧表で表示します。(日表示)

日表示、週表示、月表示、年表示を押すと表示対象の期間を切り替えられます。

項目	日表示	週表示	月表示	年表示
集計単位	1時間	1日	1日	1か月
集計期間	0時から23時台	日曜から土曜	1日から月末	1月から12月



画面表示

項目	表示内容
売電力量	集計単位での売った電力量(0kWh~9999.99kWh)の積算を表示します。 買電、消費、発電も同様です。
買電力量	集計単位での買った電力量の積算を表示します。
発電から消費した電力量	集計単位での発電電力量から消費した電力量を差し引いた電力量の積算を表示します。
消費力量	集計単位での消費電力量の積算を表示します。
発電力量	集計単位での発電電力量の積算を表示します。
最大値	集計単位内の最大の発電量を表示します。
お天気データ	インターネット接続時に、集計日の天気を表示します。(週表示、月表示)
日付	指定した日付、指定した週、指定した月、指定した年を表示します。押すとカレンダー画面が開きます。
前日・前週・前月・前年	押すと表示している前日・前週・前月・前年の電力量を表示します。
翌日・翌週・翌月・翌年	押すと表示している翌日・翌週・翌月・翌年の電力量を表示します。
▲、▼	押すと時刻・日・月を進めてまたは戻して表示します。(日表示、月表示、年表示)

過去の電力量を見るには、前日などを押して日付を変更するか、画面の日付を押してカレンダーを表示し、そこで日付を指定してから表示方法で一覧を選んでください。

尚、本装置を設置した日以前の日、もしくは電力情報のデータ保持期間を過ぎた日を選ばれた場合は、データがないため電力量には何も表示されません。データ保持期間については「仕様」の「データ保持期間」を参照してください。

(参照 10 ページ)

1日の途中で確認した場合、0:00(午前0時)~確認した時刻までの数値となります。

最大値（チャンピオンデータ）を表示するには

「ホーム」画面の本日の最大値を示す数字を押すと、1日の最大電力値とその時間帯を表示します。日表示、週表示、月表示、年表示を押すと表示対象の期間を切り替えられます。



本日の最大値の数字を押す

日／週を押すと本日とその日を含む週のチャンピオンデータを1件表示します。

月を押すと月間のチャンピオンデータを5件表示します。

年を押すと年間のチャンピオンデータを5件表示します。

項目	日／週	月	年
集計期間	1日および日曜から土曜	1か月	1年
チャンピオンデータ数	日と週それぞれに1件	最大5件	最大5件



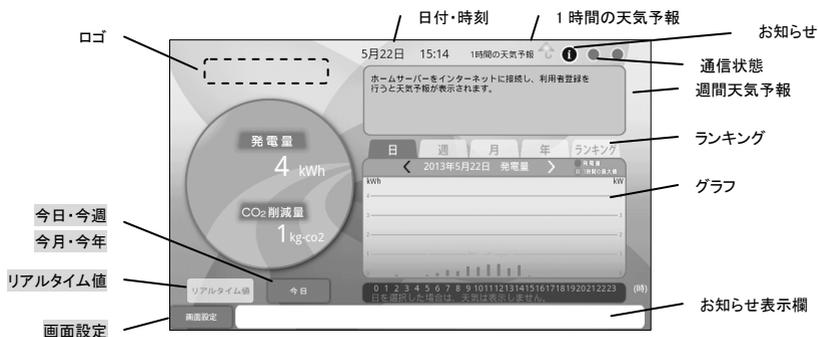
● 画面表示

項目	表示内容
日付・時間帯	1日内で最大の発電電力値の日付・時間帯を表示します。
発電電力	最大の発電電力値を表示します。
日／週	押すと本日とその日を含む週のチャンピオンデータを表示します。
月	押すと月間のチャンピオンデータを表示します。
年	押すと年間のチャンピオンデータを表示します。
前月・前年	押すと表示している前月・前年のチャンピオンデータを表示します。
翌月・翌年	押すと表示している翌月・翌年のチャンピオンデータを表示します。

尚、本装置を設置いただいた以前の期間、もしくは電力情報のデータ保持期間を過ぎた期間を選ばれた場合は、データがないため最大値（チャンピオンデータ）には何も表示されません。データ保持期間については「仕様」の「データ保持期間」を参照してください。（参照 10 ページ）

発電電力画面を表示するには

ホーム画面の切り替え画面で、発電を選択した場合に発電電力画面が表示されます。
 発電電力画面は、売電電力量や買電電力量は表示せず発電電力量のみを表示する画面です。



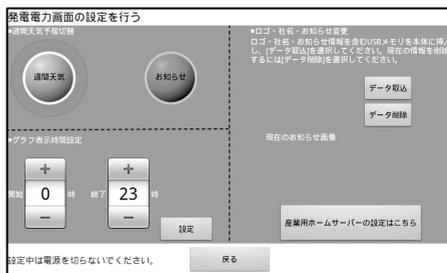
ヒント 電力表示画面を切り替えることは可能です。
 変更画面の表示方法 … **メニュー** ボタン **設定** ▼ **発電・消費画面の設定をする**

● 画面表示

項目	表示内容
ロゴ	詳細設定画面(参照 27 ページ)で設定することができます。デフォルトは何も表示されません。
1時間の天気予報	本日のここ1時間の天気を表示します。インターネット接続がある場合に表示されます。
お知らせ	お知らせ表示欄にメッセージが表示されている時に表示されます。★押すとお知らせの詳細メッセージを表示します。
通信状態	ホームサーバー(送信機)と本装置の通信状態(左側の●)、およびホームサーバー(送信機)とセンターサーバーとの通信状態(右側の●)を表示します。接続しているときは緑色、接続していないときは赤色で表示します。
週間天気予報	本日から1週間の天気を表示します。インターネット接続がある場合に表示されます。
リアルタイム値	発電電力のリアルタイム値を表示します。リアルタイムを表示しているときは、CO ₂ は表示されません。
今日・今週 今日・今月	右側のグラフに表示されている「日」「週」「月」「年」の合計が表示されます。 発電量: 発電電力量の合計を表示します CO ₂ : 発電した電力によって削減できたCO ₂ 排出量を表示します
グラフ	「日」「週」「月」「年」を押すことでそれぞれのグラフが表示されます。 ・「日」「週」「月」「年」で選択された発電電力量が棒グラフで表示されます。 グラフの下に表示する天気は「週」「月」、かつ、インターネット接続がある場合に表示されます。 ・1日の最大値が折れ線グラフで表示されます。 ・「<」: 押すと前日・前週・前月・前年を表示します。 ・「>」: 押すと翌日・翌週・翌月・翌年を表示します。 詳細設定でお知らせを登録することができます。お知らせを表示する場合、グラフは表示しません。 また、本装置を設置いただいた以前の期間、もしくは電力情報のデータ保持期間を過ぎた期間を選ばれた場合は、データがないためグラフには何も表示されません。データ保持期間については「仕様」の「データ保持期間」を参照してください。(参照 10 ページ)
ランキング	月のチャンピオンデータの3位までを表示します。
画面設定	リアルタイム値の発電電力を「kW」「W」の単位に変更できます。
お知らせ表示欄	インターネット接続時に、ソーラーフロンティアや販売店からのお知らせを表示します。

発電電力画面の設定をするには

ホーム画面の切り替えをおこなう画面で、
発電ボタンの下にある詳細設定を押します。
発電電力画面の設定画面が表示されます。



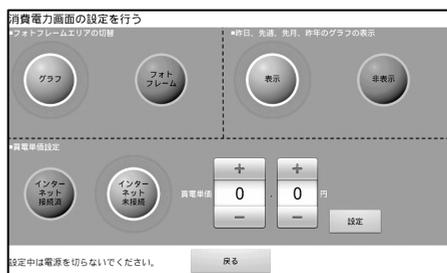
● 発電電力画面の設定機能

操 作	操 作 手 順
週間天気予報切替	<p>週間天気予報のエリアに表示する内容を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週間天気 または お知らせを押して選択します。 ・戻るを押します。
グラフ表示時間設定	<p>グラフを表示する時間帯を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開始時間と終了時間を押して指定します。 ・設定を押します。
ロゴ・社名・お知らせ変更	<p>お知らせ内容に表示する項目を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴ、社名、お知らせ内容、お知らせ画像をUSBメモリーに保存します。 USBメモリーへ保存する際、ファイル名は以下としてください。 ロゴ: logo.jpg 社名: company.txt お知らせ内容: noticeP.txt お知らせ画像: pictureP.jpg ※使用できる画像は画像ファイルの仕様を参照してください。(参照 10ページ) ・USBメモリーを本装置の側面に挿入します。 ・データ取込を押します。 ・「コピーが完了しました。」が表示されたら「OK」を押します。 ・取り込み完了後にUSBメモリーを外します。 ・戻るを押します。
産業用ホームサーバーの設定	<p>産業用など三相三線・単相三線の環境でお使いの場合に選択します。 ご家庭でご利用の場合は、変更しないでください。</p> <p>詳しくは販売店または本書巻末の「アフターサービス」に記載されているソーラーフロンティアのお客様サービスセンターにお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発電量の計測について <ul style="list-style-type: none"> ・標準発電について CN3(CT2個)で発電量を計測している場合に選択します。 ・産業用発電について CN2(CT1個)で発電量を計測している場合に選択します。 ● 倍率指定について 三相三線・単相三線を選択した場合は、PT倍率・CT倍率を指定してください。 PT倍率・CT倍率を指定した場合は、ホームサーバー(送信機)で計測した発電力量に乗算して表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・CTの倍率の例について 600A_CTを使用した場合、「3.0」を指定します。 ・PTの倍率の例について ダウントランス「200:100」を使用した場合、「2.0」を指定します。

グラフ (つづき)	<p>詳細設定でフォトフレーム(1枚のみ)の設定をすることができます。 フォトフレーム設定時は、グラフは表示しません。</p> <p>また、本装置を設置いただいた以前の期間、もしくは電力情報のデータ保持期間を過ぎた期間を選ばれた場合は、データがないためグラフには何も表示されません。データ保持期間については「仕様」の「データ保持期間」を参照してください。(参照 10 ページ)</p>
週間天気予報	本日から1週間の天気を表示します。インターネット接続がある場合に表示されます。
画面設定	リアルタイム値の消費電力の単位を「kW」「W」に変更できます。
お知らせ表示欄	インターネット接続時に、ソーラーフロンティアや販売店からのお知らせを表示します。★押すとお知らせの詳細メッセージを表示します。

消費電力画面の設定をするには

ホーム画面の切り替えをおこなう画面で、消費ボタンの下にある詳細設定を押します。消費電力画面の設定画面が表示されます。



●消費電力画面の設定機能

操 作	操 作 手 順
フォトフレーム エリアの切替	<p>グラフとフォトフレームを表示するエリアに表示する内容を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフまたはフォトフレームを押して選択します。 <p>注意 フォトフレームを選択する場合、選択する前に使用する画像を保存したUSBメモリーを本装置の側面に挿入します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戻るを押します。
昨日、先週、 先月、昨年の グラフの表示	<p>昨日、先週、先月、昨年のグラフの表示・非表示を押して選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表示 または 非表示を押して選択します。 ・戻るを押します。
買電単価設定	<p>インターネット接続設定</p> <p>接続済: お客様情報サイトの金額を表示します。 インターネット接続を選択しても当日分の消費金額の計算は買電単価を利用しますので買電単価もあわせて設定してください。</p> <p>未接続: 買電単価設定で計算した金額を表示します。</p> <p>買電単価設定 消費金額の計算に使用する買電単価を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・+-を押して設定します。少数点第2位まで入力可能です。 ・設定を押します。

●消費電力画面のフォトフレーム登録機能

消費量画面の設定で**フォトフレーム**を押して選ぶと、登録画面が表示されます。

フォトフレームに表示する画像(1枚のみ)を押して選択します。使用できる画像は画像ファイルの仕様を参照してください。(**参照** 10ページ)

- ・**写真**を押して選択します。
- ・**設定**を押します。
- ・**戻る**を押します。
- ・戻った後にUSBメモリーを外します。



スライドショー

本装置では、電力表示を使わないときにお好みの画像のスライドショーを表示させたり、画面表示を消したりすることができます。

スライドショーの画像を登録するには

以下の手順で操作してください。

- お好みの画像が入っているUSBメモリーを本装置の側面に挿入します。
- **メニュー**ボタンを押し、画面下部の**設定**を押します。
- **スライドショーの設定をする**を押します。
- **写真を選ぶ**を押します。



- **スライドショーで使用する画像を選択する**を押します。
- お好みの画像を押しして選択します(緑色のチェックが付きます)。なお、他の画像が表示されている場合は、◀▶で探してください。
- **本体へコピー**を押して、コピーが完了したら **OK**を押します。
- **戻る**を押して、USBメモリーを外します。
- **スライドショー効果**でお好みの切り替え方を選択して、**設定**を押します。
- **ホーム**ボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。



- **同期**はUSBメモリーに保存している画像で、本体の画像を入れ替えます。スライドショーの画像は10ファイル以内の範囲でお使いください。

USBメモリー内の画像ファイルについては、画像ファイルの仕様を参照してください。(参照 10ページ)
USBメモリーによっては使えないものがあります。(参照 10ページ)

●スライドショー設定

設定項目	表示効果
スライドショーの切替時間	次の画像に切り替えるまでの時間です。
スライドショー効果	画像を切り替えるときの見せ方です。 <ul style="list-style-type: none">・スライドイン 横に移動しながら表示します。・フェードイン 前の画像に重なるように徐々に表示します。・スライド/フェード スライドインとフェードインで交互に表示します。
写真の表示順	画像の表示順です。 <ul style="list-style-type: none">・名前順 画像ファイルの名称順に表示します。・日付順 画像ファイルの日付順に表示します。 日付はファイルの更新日付です。・ランダム 順序を決めずにランダムに表示します。
スライド開始からスリープまでの時間	スライドショーを開始してから、表示を消すまでの時間です。 画面やボタン操作でスライドショーをやめると無効になります。

ヒント

デジタルカメラで撮影した写真の画像ファイルのファイル名は、一般に英字と数字の組み合わせで、日付や撮影順に数字を増やしてつけられます。

通常同じ機材で撮影した写真については、名前順の表示を選択すれば、撮影順と一致します。しかし異なる機材で撮影した写真や、パソコンなどで編集した画像を取り込む場合は、お好みの順番で表示できない場合があります。この場合、ファイル名をパソコンなどで表示したい順にアルファベット表記にするか、同一桁数の連番数字に変更して取り込んでみてください。

スライドショーを表示するには

お好みの画像がスライドショーに設定されているときに、本装置の右側の **スライドショー** ボタンを押すとスライドショーが始まります。

スライドショーを表示しているときに画面を軽く触ると、スライドショーを終了します。

ただし、設定画面では、スライドショーを表示できません。

スライドショーの画像を整理するには

以下の手順で操作します。

- ・**メニュー**ボタンを押し、画面下部の**設定**を押しします。
- ・**スライドショーの設定ををする**を押しします。
- ・**写真を選ぶ**を押しします。
- ・USB メモリー内の画像を使用する場合は、お好みの画像が入っている USB メモリーを本装置の側面に挿入します。

●スライドショーの画像の整理

操 作	操 作 手 順
USB メモリー内の画像をすべて登録する	すでに本装置に登録されている画像に加えて、USB メモリー内の画像をすべて登録します。 ・「スライドショーで使用する画像を選択する」の“○”ボタンを押しします。 ・「すべて選択」を押しします。 ・「本体へコピー」を押しします。
本装置内の画像をすべて削除する	すでに本装置に登録されている画像をすべて削除します。 ・「スライドショーで使用している画像を確認する」の“○”ボタンを押しします。 ・「すべて選択」を押しします。 ・「削除」を押しします。
本装置内の画像の一部を削除する	すでに本装置に登録されている画像から選んだ画像を削除します。 ・「スライドショーで使用している画像を確認する」の“○”ボタンを押しします。 ・削除する画像を押し、チェックを付けます。 ・「削除」を押しします。
USB メモリー内の画像で本装置内の画像を置き換える	すでに本装置に登録されている画像があればすべて削除し、USB メモリー内の画像をすべて登録します。 ・「スライドショーで使用する画像を選択する」の“○”ボタンを押しします。 ・「同期」を押しします。

操作が終わったら、以下を操作してください。

- ・**画面の戻る**を押しします。
- ・**ホーム**ボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。
- ・挿入していた USB メモリーを本装置から外します。

使わないときの動作設定（スリープ設定）

使わないときの動作を設定するには

本装置を操作していないときや、夜間お休みになる時間帯に、表示を消すスリープモードにして消費電力を少なくすることができます。表示が消えている間に画面を軽く触ると表示を開始します。

また、操作していないときにお好みの画像でスライドショーを表示させることができます。

以下の手順で操作してください。

- ・**メニュー**ボタンを押し、画面下部の**設定**を押します。
- ・画面の**電源設定を調整する**を押します。
- ・表示を消すまでの時間や、表示を消す時刻と表示を開始する時刻を設定します。以下の操作例を参考にして設定してください。
- ・**ホーム**ボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。



● 操作例

<p>(操作例1) 30分間操作をしていないときに表示を消す</p>	<ul style="list-style-type: none">・スリープ/スライドショーまでの時間(無操作時間)の設定欄を押し、30分を選択します。・スリープのかわりにスライドショーを表示するのチェックを外して、設定を押します。 <p>(スリープ/スライドショーまでの時間(無操作時間)でスリープしないを選択すると、無操作時間による表示を消す動作はしません)</p>
<p>(操作例2) 20時になったら表示を消し、翌日の5時に表示する</p>	<ul style="list-style-type: none">・スケジュールを使用するを押してチェックを付けます。・スリープ開始時刻の時の数字を、+と-で20に合わせます。分も同様の操作で00に合わせます。・表示開始時刻の時、分も同様の操作で05と00に合わせ、設定を押します。 <p>(スケジュールを使用するのチェックを外しておくと、時間帯による表示を消す動作はしません)</p>
<p>(操作例3) 操作をしていないときにスライドショーを始める</p>	<ul style="list-style-type: none">・スリープ/スライドショーまでの時間(無操作時間)の設定欄を押し、30分を選択します。 <p>(スリープ/スライドショーまでの時間(無操作時間)でスリープしないを選択すると、無操作時間によるスライドショー動作はしません)</p> <p>なお、スライドショーの設定で、スライドショーからスリープまでの時間を設定しているとその時間経過後に表示を消します。</p> <ul style="list-style-type: none">・スリープのかわりにスライドショーを表示するのチェックを付け、設定を押します。

設定をした場合は、必ず設定を押してください。

設定を押さないと設定した内容が保存されませんのでご注意ください。

各種機能設定

重要 各種機能設定をおこなっているときは、電源は絶対に抜かないでください！

各種設定メニュー

本装置の右側にある「メニュー」ボタンを押し、画面下部の設定選択メニューで設定を押すと、さまざまな設定をするためのメニューが表示されます。

一覧に表示されていないメニューは右側の▲または▼を押し表示させます。



●各種設定メニュー

ボタン名称	機能	参照
画面の電源設定を調整する	使わないときの動作を設定します。(スリープ設定)	34 ページ
スライドショーの設定をする	スライドショーの画像を登録します。	31 ページ
	スライドショーの画像を整理します。	33 ページ
時計合わせをする	本装置の日付と時刻を設定します。	35 ページ
データを取り出す	ホームサーバー(送信機)の電力データを取り出します。	36 ページ
通信設定をする	見える化を設定します。	15/37 ページ
	通信設定を確認します。	37 ページ
	インターネット接続を設定します。	38 ページ
	本装置のつなぎ方を変更します。	41 ページ
ホームサーバーと本機の情報を確認する	ホームサーバー(送信機)と本装置のバージョン情報などを確認します。	43 ページ
本機のソフトウェアを更新する	本装置のソフトウェアを更新します。	45 ページ
発電・消費画面の設定をする	発電・消費画面を設定します。	27/29 ページ
家庭内にあるエネルギー機器をみる	家庭内にあるエネルギー機器を登録します。	取扱説明書 (HEMS)

時計合わせをする

本装置とホームサーバー(送信機)には、時計を内蔵しておりますが、一度時計を合わせた後でも日数が経過すると実際の時計の時刻と差が生じます。本装置に表示されている時刻がずれていることにお気づきになりましたら、この操作で時計を合わせてください。

なお、インターネット接続を利用している環境では、夜間に自動的に時計を合わせますので、常時電源をオンしている場合、この操作をする必要はありません。

以下の手順で操作してください。

- ・時計合わせをするを押します。
- ・分の数字を「+」と「-」で合わせます。
年、月、日、時も同様です。
- ・お手元の時計を確認し、合わせる時刻になったときに、設定を押します。
- ・ホームボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。



データを取り出す

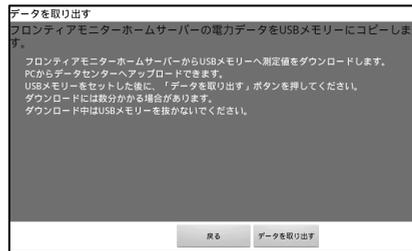
ホームサーバー(送信機)には詳細な電力情報(10 分値)が最長 180 日間保存されます。ホームサーバー(送信機)をインターネットに接続している環境では、インターネット上のデータ保管スペース(センターサーバー)に定期的に電力情報を送出し、センターサーバーのお客様情報サイトで確認できます。センターサーバーの保管期間は本書の仕様の「データ保持期間」インターネットサービスの項目を参照してください。(**参照** 10 ページ)

インターネットに接続していない場合は、181 日を経過すると、電力情報の古いものから順にホームサーバー(送信機)上から削除されます。この情報を保存するためには、3 カ月に一度の頻度を目安として、以下の操作でデータを取り出した後、インターネットに接続してあるお客様のパソコンなどでセンターサーバーに電力情報を登録していただく必要があります。

なお、長期間のデータ保存を必要とされないお客様におかれましては、この操作をする必要はありません。

以下の手順で操作します。

- USB メモリーを本装置の側面に挿入します。
- データを取り出すを押します。
- 画面の戻るを押します。
- USB メモリーを外します。
- **ホーム** ボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。



USB メモリーには 100MB 以上空きがあるものをご使用ください。

USB メモリーのドライブの直下に電力モニター情報のファイルが作成されます。ファイル名は `unsent_data.kw` です。

取り出した電力情報はインターネットに接続しているパソコンでセンターサーバーに登録してください。

パソコンでセンターサーバーに登録する方法については、センターサーバーのサイトにログインして、使い方をご覧ください。

また、電力情報のセンターサーバーへの保存は、インターネットに接続されているパソコンであれば自宅内外の環境を問いません。

見える化を設定する

本装置をホームサーバー(送信機)に接続しなおす場合にお選びください。

以下の手順で操作します。

- ・通信設定をするを押します。
- ・見える化をするを押します。

すでに発電情報を表示しているときは、お選びになる必要はありません。

この先の説明は、本書の「最初にお使いになるときに」を参照してください。(参照 15 ページ)



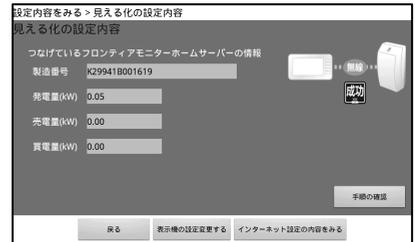
通信設定を確認する

本装置をホームサーバー(送信機)との通信設定情報、およびインターネットとの接続情報を確認するときにお選びください。

以下の手順で操作します。

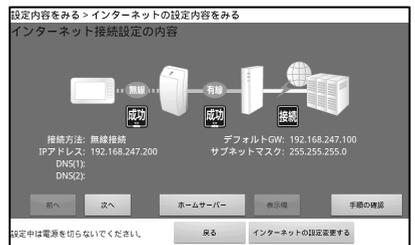
- ・通信設定をするを押します。
- ・設定した内容を見る(インターネットの設定はこちら)を押します。

ホームサーバー(送信機)の製造番号と、無線接続または有線接続のどちらかが表示されます。



さらに、インターネットとの接続情報を確認するときは、続けて以下の手順で操作します。

- ・インターネット設定の内容を見るを押します。
- ・次へを押すと、設定内容が表示されます。
- ・ホームボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。



インターネット接続を設定する

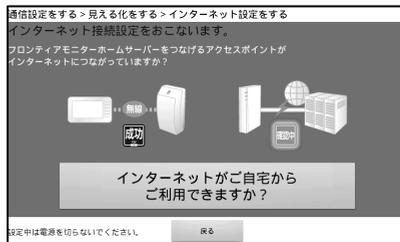
ホームサーバー(送信機)のインターネット接続を設定するとき、お選びください。

1 見える化から設定をする場合

◆最初にお使いになる場合

以下の手順で操作します。

- ・見える化の完了画面にてインターネットの設定をするを押します。
- ・「インターネットがご自宅からご利用できますか？」を押して、設定を開始します。



◆一度インターネット設定をしている場合

以下の手順で操作します。

- ・通信設定をするを押します。
- ・設定した内容を見る(インターネットの設定はこちら)を押します。
- ・一度インターネット設定をしている場合、インターネット設定の内容を見るを押します。
- ・インターネットの設定変更するを押します。
- ・「インターネットがご自宅からご利用できますか？」を押して、設定を開始します。

◆(前回)見える化でインターネットをしなくて完了した場合

以下の手順で操作します。

- ・通信設定をするを押します。
- ・設定した内容を見る(インターネットの設定はこちら)を押します。
- ・インターネットの設定をするを押します。
- ・「インターネットがご自宅からご利用できますか？」を押して、設定を開始します。

2 インターネット設定

ホームサーバー(送信機)でインターネットを接続するとき、お使いになる通信環境に合わせて、設定をおこなってください。

ヒント ▶ 設定する前にルーターやアクセスポイントの取扱説明書を準備してください。
設定のときに必要です。



【無線】の場合の推奨する簡単設定手順

WPSに対応している無線のルーターやアクセスポイントがある場合にお選びください。

- ・無線でつなげるを押します。
- ・通信設定を自動取得する(推奨)を押します。
- ・準備完了を押します。
- ・プッシュ方式(推奨)を押します。
ルーターやアクセスポイントのWPSなどのボタンを押します。(2分以内)
詳しくはルーターやアクセスポイントの取扱説明書をお読みください。
- ・設定を押します。

設定を押してから、完了するまでお待ちください(5分から10分程度かかります)。

接続設定が完了したことを確認して、以下を操作してください。

- ・終了を押してください。
- ・ホームボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。

【有線】の場合の推奨する簡単設定手順

DHCPに対応しているルーターやアクセスポイントがある場合にお選びください。

- ・有線でつなげるを押します。
- ・通信設定を自動取得する(推奨)を押します。
- ・準備完了を押します。
- ・設定を押します。

◆ご自分で設定する場合のインターネット設定

【無線】の場合の設定手順

無線ルーターやアクセスポイントにご自分で指定して接続する場合にお選びください。

- ・無線でつなげるを押します。
- ・通信設定を自分でするを押します。
- ・準備完了を押します。
- ・IPアドレスなどの必要な項目を入力した上で次へを押します。
必要な項目は次の通りです。
DHCPの場合は、自動を選択
DHCPでない場合は、
IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトGW
DNS(1)、DNS(2)(任意)
- ・SSIDなどの無線LANに必要な情報を入力した上で次へを押します。
必要な項目は次の通りです。
SSID(選択項目にない場合は該当なしを選択)
暗号キー、認証方式、暗号化方式
- ・設定を押します。

設定を押してから、完了するまでお待ちください(5分から10分程度かかります)。

接続設定が完了したことを確認して、以下を操作してください。

- ・終了を押してください。
- ・ホームボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。

【有線】の場合の設定手順

ルーターやアクセスポイントにご自分で指定して接続する場合にお選びください。

- ・有線でつなげるをおします。
- ・通信設定を自分でするを押します。
- ・準備完了を押します。
- ・IPアドレスなどの必要な項目を入力した上で次へを押します。
必要な項目は次の通りです。
DHCPの場合は、自動を選択
DHCPでない場合は、
IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトGW
DNS(1)、DNS(2)(任意)
- ・設定を押します。

◆事務所や社内など Proxy サーバーがある環境でご利用になる場合

通信設定を自分でするを選択した場合に、Proxy の設定が可能です。

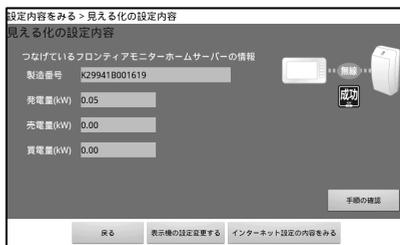
Proxy の設定内容が不明な場合は、ご利用になっているネットワークの管理者にお問合せください。

本装置のつなぎ方を変更する

本装置の通信設定を変更するときにお選びください。

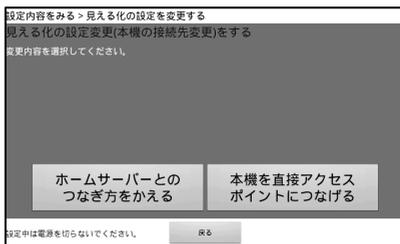
以下の手順で操作します。

- ・通信設定をするを押します。
- ・設定した内容を見る(インターネットの設定はこちら)を押します。
- ・ディスプレイの設定変更するを押します。



- ◆本装置とホームサーバー(送信機)の接続を変更する場合
ホームサーバーとのつなぎ方をかえるを押します。
この先の説明は、本書の「最初にお使いになるときに」を参照してください。(参照 15 ページ)

- ◆本装置を直接アクセスポイントに接続する場合
本機を直接アクセスポイントにつなげるを押します。



- ヒント** 設定する前にルーターやアクセスポイントの取扱説明書を準備してください。
設定のときに必要です。
操作手順はホームサーバー(送信機)のインターネット接続設定と同様です。

◆推奨する簡単なインターネット設定

【無線】の場合の推奨する簡単設定手順

WPS などに対応している無線のルーターやアクセスポイントがある場合にお選びください。

- ・無線でつなげるを押します。
- ・通信設定を自動取得する(推奨)を押します。
- ・準備完了を押します。
- ・設定を押します。

【有線】の場合の推奨する簡単設定手順

DHCP に対応しているルーターやアクセスポイントがある場合にお選びください。

- ・有線でつなげるを押します。
- ・通信設定を自動取得する(推奨)を押します。
- ・準備完了を押します。
- ・設定を押します。

設定を押してから、完了するまでお待ちください(2 分から 3 分程度かかります)。

接続設定が完了したことを確認して、以下を操作してください。

- ・終了を押してください。
- ・ホームボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。

◆ご自分で設定する場合のインターネット設定

【無線】の場合の設定手順

無線ルーターやアクセスポイントにご自分で指定して接続する場合にお選びください。

- ・無線でつなげるを押します。
- ・通信設定を自分でするを押します。
- ・準備完了を押します。
- ・IP アドレスなどの必要な項目を入力した上で次へを押します。
必要な項目は次の通りです。
DHCP の場合は、自動を選択
DHCP でない場合は、
IP アドレス、サブネットマスク、デフォルト GW
DNS(1)、DNS(2)(任意)
- ・SSID などの無線 LAN に必要な情報を入力した上で次へを押します。
必要な項目は次の通りです。
SSID(選択項目にない場合は該当なしを選択)
暗号キー、認証方式、暗号化方式
- ・設定を押します。

設定を押してから、完了するまでお待ちください(2分から3分程度かかります)。

接続設定が完了したことを確認して、以下を操作してください。

- ・終了を押してください。
- ・ホームボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。

【有線】の場合の設定手順

ルーターやアクセスポイントにご自分で指定して接続する場合にお選びください。

- ・有線でつなげるをおします。
- ・通信設定を自分でするを押します。
- ・準備完了を押します。
- ・IP アドレスなどの必要な項目を入力した上で次へを押します。
必要な項目は次の通りです。
DHCP の場合は、自動を選択
DHCP でない場合は、
IP アドレス、サブネットマスク、デフォルト GW
DNS(1)、DNS(2)(任意)
- ・設定を押します。

◆事務所や社内など Proxy サーバーがある環境でご利用になる場合

通信設定を自分でするを選択した場合に、Proxy の設定が可能です。

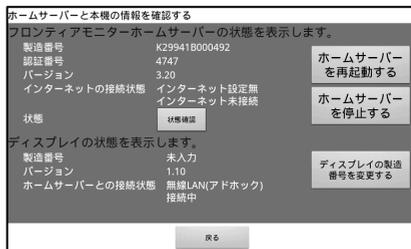
Proxy の設定内容が不明な場合は、ご利用になっているネットワークの管理者にお問合せください。

ホームサーバーと本機の情報を確認する

ホームサーバー(送信機)は常時通電されており電力をモニターしておりますが、停電した後や本装置の操作で異常と思われたときに、ホームサーバー(送信機)の状態を確認していただく場合があります。また、ホームサーバー(送信機)のバージョンを確認する場合も本画面で確認できます。同様にディスプレイの製造番号とバージョンを確認することができます。ディスプレイの製造番号は確認の他に、入力や修正も行うことができます。

以下の手順で操作します。

- ・ホームサーバーと本機の情報を確認するを押します。



●ホームサーバーの再起動・停止

名 称	操 作 手 順
ホームサーバーを再起動する	<ul style="list-style-type: none"> ・再起動を押します。 ・「ホームサーバーを再起動します。よろしいですか?」が表示されたらはいを押します。 ・「ホームサーバーの再起動を受け付けました。」が表示されたらOKを押します。 <p>※ ホームサーバーの再起動には、約5分程度かかります。再起動が完了すると、自動的に本機と接続します。ホームサーバーと本機が接続すると、「ホーム」画面右上部の左側●が緑色になります。</p>
ホームサーバーを停止する	<ul style="list-style-type: none"> ・停止を押します。 ・「ホームサーバーを停止します。よろしいですか?」が表示されたらはいを押します。 ・「再起動はお客様自身にておこなってください。再起動は発電プレーカーの「切⇒入」によりおこなわれます。」が表示されたら、OKを押します。 <p>※ ホームサーバーの停止には、約5分程度かかります。</p>
状態確認	<p>お知らせ欄に表示する情報がある場合に状態確認が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状態確認を押します。 ・情報が表示されて、内容を確認したらOKを押します。

●ディスプレイの製造番号変更

名 称	操 作 手 順
ディスプレイの製造番号を変更する	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイの製造番号を変更するを押します。 ・「ディスプレイの製造番号を入力・更新できます」が表示されたら、ディスプレイの製造番号を変更します。 ・設定を押します。

- ・終了する場合は、画面の戻るを押します。
- ・ホームボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。

ソフトウェアアップデートについて

ソフトウェアアップデートについて

ホームサーバー(送信機)および本装置のソフトウェアは、追加機能の実装などお客様が快適にご利用できるように、弊社より不定期に更新をおこなっています。

ソフトウェアアップデートは、利用環境などにより、お客様自身でおこなっていただく場合がありますので、以下をよくお読みの上、アップデートを実施いただけますようお願いいたします。

ソフトウェアのアップデートは次の2種類で提供しています。

- ・インターネットに接続されている場合に、センターサーバーから自動アップデートする。
- ・インターネットに接続されていない場合など、本装置からアップデートする。

●センターサーバーから自動アップデートする

- ・インターネットに接続されている場合、ホームサーバー(送信機)および本装置のアップデートは自動でおこなわれます。(アップデートは予告なく実施される場合があります)
- ・お客様のホームサーバー(送信機)および本装置で確認することができます。
- ・インターネットに接続されている場合でも、本装置からのアップデートが必要な場合があります。その場合は、「本装置からアップデートする」をお読みください。

●本装置からアップデートする

- ・アップデート用のソフトウェアは弊社ダウンロードサイトにアクセスしてご利用いただけます。
- ・ご利用にあたっては、お客様自身で、ホームサーバー(送信機)および本装置のバージョンを確認いただきアップデートを実施いただけますようお願いいたします。
- ・ソフトウェアのダウンロード、およびアップデートには市販のUSBメモリーが必要になりますので、お客様ご自身にて家電店などからご購入いただき、ご準備ください。
- ・ダウンロード後のアップデート方法については、本書の「本装置のソフトウェアを更新する」([参照](#) 45ページ)を参照ください。

【ダウンロードサイトのご案内】

以下のサイトまでアクセスください。

<http://www.frontier-monitor.com/softdlsite/terminal/top>

本装置のソフトウェアを更新する

以下の手順で操作します。

- 本装置のソフトウェアが格納されている USB メモリーを装置の側面に挿入します。

ヒント

USB メモリーに、本装置のソフトウェアとホームサーバー(送信機)のソフトウェアが保存されている場合、次の順序で更新します。

- ①本装置のソフトウェア
- ②ホームサーバー(送信機)のソフトウェア

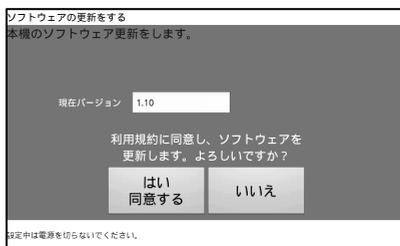
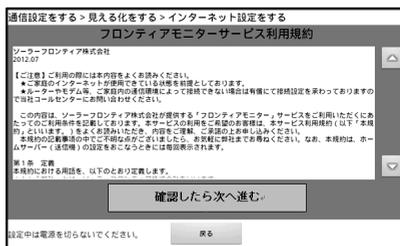
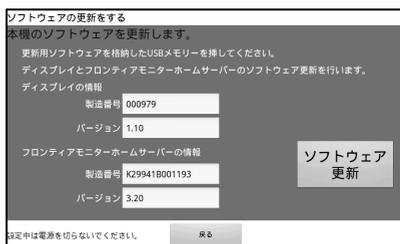
いずれか一方のみの場合は、保存されているソフトウェアを更新します。

- 本機のソフトウェアを更新するを押します。
- ソフトウェア更新を押します。

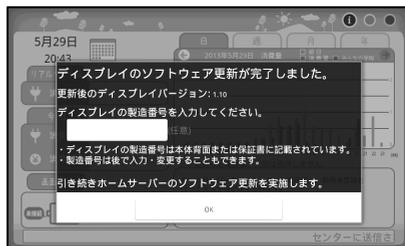
USB メモリーはまだ抜かないでください。

- 利用規約の画面が表示されます。
 - 確認し確認したら次へ進むを押します。
- ソフトウェア更新の際も利用規約に同意いただく必要があります。必ず確認して進んでください。

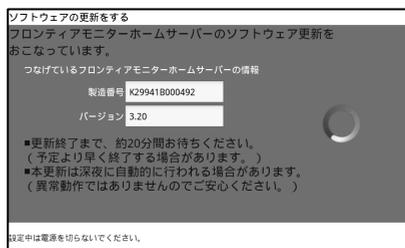
- はい 同意するを押します。



ソフトウェア更新処理が始まり、更新が終了すると再起動し「確認画面」を表示します。
ソフトウェア更新中には画面が消えた状態になりますが、そのままお待ちください。
ソフトウェア更新が完了すると右のガイダンス画面が表示されます。この画面でディスプレイの製造番号を入力することができます（入力は後で行うこともできます）。

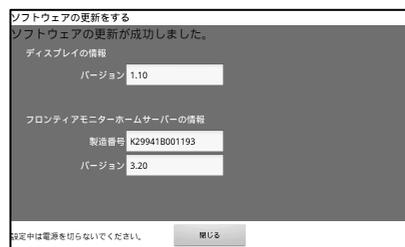


- ・OKを押します。
USBメモリーに、ホームサーバー(送信機)のソフトウェアが入っている場合、続けてホームサーバー(送信機)の更新を開始します。
ホームサーバー(送信機)の更新には約20分かかります。画面上に残り時間の目安が表示されますので、更新終了までしばらくお待ちください。
(予定より早く終了する場合があります。)



ソフトウェア更新が完了すると完了画面が表示され、更新後のバージョンを確認することができます。

- ・USBメモリーを外します。
- ・**ホーム**ボタンを押し、「ホーム」画面を表示します。



見える化ができない場合、ホームサーバーのバージョンアップができません。無線LANご使用の場合、ホームサーバーや無線ルーターなどに近づけるなどして、受信状態の良い場所へ移動させてください。移動してもかわらない場合は、電源を一度オフしてから、オンし直して再度操作して確認してください。また、有線での接続が可能な場合は、有線LANによる見える化をしてバージョンアップされることをお勧めいたします。

太陽光発電システムの通電停止状態が発生したとき

本システムにおいて、通電停止（停電もしくは、何らかの事情によりメインブレーカ、または太陽光発電システム専用ブレーカを OFF した場合）状態が発生した場合、本システムの動作が停止し、発電量などの保存データが正しく表示されない場合があります。

(1) 1 日以内の通電停止

通電停止時間に応じて電力量のデータを失う場合があります。

1 日のデータの「グラフ表示」、「一覧表示」では、失われた時間について空欄で表示します。

(2) 1 日以上 of 通電停止

(1)と同様に、通電停止期間に応じて日のデータの「グラフ表示」、「一覧表示」では、失われた期間について空欄で表示します。

こんなときは

お問合せをいただく前、または、修理を依頼される前にもう一度点検をお願いいたします。それでも正常に動作しない場合は、販売店、または本書の「アフターサービス」に記載されているソーラーフロンティアのお客様サービスセンターにお問い合わせください。

お問合せの際には、ホームサーバー製番等の情報(**参照** 54 ページ)もあわせてご連絡ください。

機機の状態に関わること

これは異常ではありません	
画面が表示されない	スリープ設定がされていると表示されません。 画面を軽く押すか、本装置のホームボタンを操作してください。
AC アダプタが熱い	動作中は温度が上昇します。 ただし、手で触れられないほどであれば、コンセントから抜いてください。 その後、販売店へお問い合わせください。
液晶の赤、青、緑などの輝点が点灯したままになることや、小さな黒点が見えることがある	液晶特有の性質で故障ではなく点灯したままになることがあります。 また一部表示が薄くなることもあります。
スリープ設定をしているにもかかわらず、夜間に表示される	本装置に組み込まれている自動保守機能により夜間に再起動して、しばらく画面が表示されます。ホーム画面表示後に表示が消えるようであれば、異常ではありません。
確認してください	
煙が出ている、変なにおいがする	AC アダプタをコンセントから抜いてください。 その後、販売店またはお客様サービスセンターにお問い合わせください。

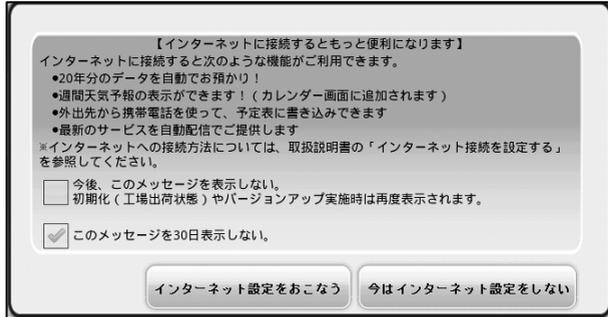
表示に関わること

これは異常ではありません	
画面が表示されない	スリープ設定がされていると表示されません。 画面を軽く押すか、本装置のホームボタンを操作してください。
ホーム画面の消費(売電、買電)の数値がふらつく	ホーム画面の(消費、売電、買電)の数値がふらついて見ることがあります。 温水洗浄機能付きトイレ便座、電気ポット、冷蔵庫、エアコン等は消費電力が大きく変動するためです。
日付・時刻がずれる	電源が入らない状態が1日以上続くと、時間表示およびデータの日時がずれる場合があります。時間が大きくかわる場合は、本装置の時刻合わせ機能により時刻を合わせてください。インターネットに接続すると時刻合わせの必要がなくなります。
スリープ設定をしているにもかかわらず、夜間に表示される	本装置に組み込まれている自動保守機能により夜間に再起動して、しばらく画面が表示されます。ホーム画面表示後に表示が消えるようであれば、異常ではありません。
発電情報や消費電力の情報(累計、グラフ、最大値、など)が表示されない	本装置を設置いただいた以前の期間、もしくは電力情報のデータ保持期間を過ぎた期間を選ばれた場合は、データがないため情報は何も表示されません。データ保持期間については「仕様」の「データ保持期間」を参照してください。(参照 10 ページ)

これは異常ではありません

「インターネットに接続する
ともっと便利になります」と
いうメッセージが表示され
る。

インターネット設定が行われていない場合に 표시됩니다。「今後、このメッセージを表示
しない」「このメッセージを 30 日表示しない」を選択することができます。
また、インターネット設定画面へ移動することもできます。



本メッセージは次の場合に 표시됩니다。

- ・ 最初にお使いになるとき。
- ・ インターネット設定がおこなわれていない状態でソフトウェアの更新をおこなったとき。
- ・ 工場出荷状態に戻した後に、インターネット設定をおこなわなかったとき。
- ・ 「このメッセージを 30 日表示しない。」を選んで、インターネット設定をおこなわずに 31 日以上経過したとき。

天気の情報が表示され
ない

設置されているホームサーバー(送信機)がインターネットに接続されている場合に
表示されます。

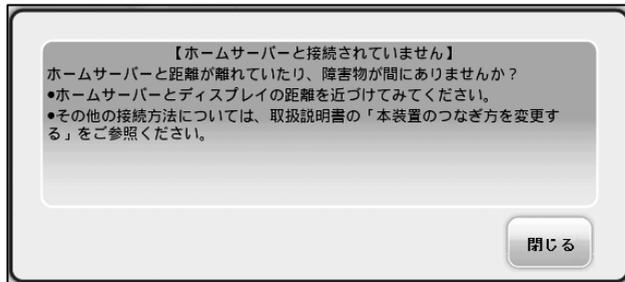
確認してください

電力量などの表示が
おかしい

- ・ 数値が薄くなって表示される。
 - ・ “-”表示される。
 - ・ グラフが表示されない。
- 無線 LAN で接続の場合、受信状態が悪いことが考えられます。ホームサーバー(送信機)や無線ルーターなどに近づけるなどして、アクセス受信状態の良い場所へ移動させてください。また、移動してもかわらない場合は、電源を一度オフしてから、オンし直して再度操作して確認してください。
- 有線 LAN で接続の場合は、LAN ケーブルの抜けがないか確認してください。

「ホームサーバーと接続され
ていません」というメッ
セージが表示される

ホームサーバー(送信機)と接続されていない場合に 표시됩니다。
無線 LAN で接続の場合、受信状態が悪いことが考えられます。ホームサーバー(送信機)や無線ルーターなどに近づけるなどして、アクセス受信状態の良い場所へ移動させてください。
また、移動してもかわらない場合は、電源を一度オフしてから、オンし直して再度操作して確認してください。



確認してください

<p>受信状態が赤色で表示される</p>	<p>「ホーム」画面の右上部に各機器との通信状態が表示されます。</p> <table border="1" data-bbox="325 134 781 256"> <tr> <td data-bbox="325 134 404 201"> <p>左側 ●</p> </td> <td data-bbox="404 134 781 201"> <p>本装置とホームサーバー(送信機)の間の通信状態を色で示します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="325 201 404 256"> <p>右側 ●</p> </td> <td data-bbox="404 201 781 256"> <p>ホームサーバー(送信機)とセンターサーバーの間の通信状態を色で示します。</p> </td> </tr> </table>  <table border="1" data-bbox="325 284 1001 448"> <tr> <td data-bbox="325 284 404 316"> <p>緑</p> </td> <td data-bbox="404 284 1001 316"> <p>正常に通信できています。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="325 316 404 448"> <p>赤</p> </td> <td data-bbox="404 316 1001 448"> <p>通信できていません。 無線 LAN で電波の状態が悪いときに、通信ができないことがあります。 ホームサーバー(送信機)とセンターサーバー間のインターネット接続環境を使わないときにも赤色で表示します。 通信環境が正しく設定されていないときにも、赤色で表示します。</p> </td> </tr> </table> <p>無線ルーターやアクセスポイントなどの機器が電源に接続されているか確認してください。 また、LAN ケーブルに抜けがないか確認してください。</p>	<p>左側 ●</p>	<p>本装置とホームサーバー(送信機)の間の通信状態を色で示します。</p>	<p>右側 ●</p>	<p>ホームサーバー(送信機)とセンターサーバーの間の通信状態を色で示します。</p>	<p>緑</p>	<p>正常に通信できています。</p>	<p>赤</p>	<p>通信できていません。 無線 LAN で電波の状態が悪いときに、通信ができないことがあります。 ホームサーバー(送信機)とセンターサーバー間のインターネット接続環境を使わないときにも赤色で表示します。 通信環境が正しく設定されていないときにも、赤色で表示します。</p>
<p>左側 ●</p>	<p>本装置とホームサーバー(送信機)の間の通信状態を色で示します。</p>								
<p>右側 ●</p>	<p>ホームサーバー(送信機)とセンターサーバーの間の通信状態を色で示します。</p>								
<p>緑</p>	<p>正常に通信できています。</p>								
<p>赤</p>	<p>通信できていません。 無線 LAN で電波の状態が悪いときに、通信ができないことがあります。 ホームサーバー(送信機)とセンターサーバー間のインターネット接続環境を使わないときにも赤色で表示します。 通信環境が正しく設定されていないときにも、赤色で表示します。</p>								
<p>テロップにホームサーバー(送信機)のメッセージが表示される</p>	<p>本書の「お知らせ欄」に表示するホームサーバー(送信機)のメッセージについてを参照してください。(参照 51 ページ)</p>								

USB メモリーに関わること

<p>これは異常ではありません</p>	
<p>画像を扱う操作などのとき画面の表示が変わらない</p>	<p>USB メモリー内に容量の大きなファイルが保存されている場合や多くのファイルが保存されている場合に、処理に時間がかかります。そのため、画面表示が変わるまで時間を要する場合があります。しばらくお待ちください。 また画像選択では時間を空けてゆっくり操作してください。</p>
<p>画像やソフトウェア更新の操作などのとき、USB メモリの内容が表示されない</p>	<p>USB メモリーを挿入するタイミングによっては、USB メモリーを認識しないことがあります。一度外してから再度挿入してください。</p>
<p>USB を抜くとエラーが表示される</p>	<p>USB メモリーをご使用した後に、USB メモリーを抜くとエラーが発生する場合がありますが、本エラーは問題ありません。「OK」を押し、操作を続けてください。</p>
<p>USB メモリーが認識できない</p>	<p>USB ロゴ認証取得済みの USB メモリーのご利用を推奨いたします。 なおハードディスク等の USB メモリー以外の USB デバイスのご利用できません。</p>
<p>確認してください</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・USB メモリーが認識されない ・USB メモリーにいったファイルが表示されない ・データを取り出せない 	<ul style="list-style-type: none"> ・USB メモリーの記録フォーマットを確認してください。 FAT32 以外の記録フォーマットは読み込むことができません。 また画像が表示されない場合は、所定の画像形式か確認してください。 ・USB メモリーの空き容量が十分あるか確認してください。 データの取り出しには 100MB 以上空いている USB メモリーを使用してください。 ・セキュリティー機能付きのものは、ご使用できない場合があります。 ・書き込み禁止になっていないかを確認してください。 書き込み禁止のスイッチがある USB メモリーでは、書き込み許可にしてから挿入し直してください。

お知らせ表示欄に表示するホームサーバー（送信機）のメッセージについて

お知らせ表示欄にホームサーバー（送信機）のメッセージが表示される場合があります。

内容によっては問題のないことがありますので、メッセージをお読みのうえ機器のご確認をお願いします。

●お知らせ表示欄に表示するホームサーバー（送信機）のメッセージ一覧

コード	内容
0032	<p>時刻がずれている可能性があります。(0032)</p> <p>ホームサーバー（送信機）の時刻が古い場合に表示されます。</p> <p>本装置からの時刻設定により解決できます。(参照 35 ページ)</p> <p>時刻設定により時計を合わせると、データ再集計がおこなわれる場合があります。再集計時はデータの一部分がみれない場合があります。</p> <p>※時刻合わせをしたにも関わらず本コードが再度表示される場合は、販売店またはお客様サービスセンターにお問合わせください。</p> <p>※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p>
0080	<p>センターに送信されていないデータを取り出してください。(0080)</p> <p>インターネットにつなげていない環境の場合（センターサーバーに未接続時）、センターサーバーへ送信されるデータは、6 カ月（180 日）以上経過すると消えてしまいます。このため、送信されるデータが、3 ヶ月（90 日）分以上蓄積されるとメッセージが表示されます。</p> <p>ディスプレイからデータを取り出すことにより解決できます。(参照 36 ページ)</p> <p>データを取り出さない場合は、「メッセージを表示しない」設定(参照 53 ページ)をご利用し、非表示にしてください。</p> <p>期間を指定して（「1 ヶ月」または「3 ヶ月」）メッセージを非表示にした場合は、一時的に表示せず、指定期間を過ぎると、再度同じメッセージが表示されます。</p> <p>「今後表示しない」を選択すると、メッセージは表示しません。</p>
1080	<p>CT センサーが正しく取り付けられているか確認してください。(1080)</p> <p>CT センサーが正しく取り付けられていない場合の警告として表示されます。以下の内容を再度ご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 分割型CTセンサーのロックが効いていますか ② CT センサーの方向が逆向きになっていませんか ③ センサーケーブルのコネクタがしっかり接続されていますか ④ 電源の取得位置に間違いはありませんか ⑤ 2 種類以上の発電装置と組み合わせていませんか <p>全量買取制の場合には、CT センサーが正しく取り付けられている場合でも、本メッセージが表示される場合がありますので、「メッセージを表示しない」設定(参照 53 ページ)をご利用ください。</p>
9001	<p>電力履歴データの再集計中です。部分的にデータが見えない場合があります。(9001)</p> <p>電力履歴データの再集計をおこなっています。本メッセージが表示されている間はデータの一部分がみれない場合があります。メッセージ表示中は、時計合わせはおこなわず、ホームサーバー（送信機）の電源を切らないでください。再集計終了後、メッセージは自動的に表示されなくなります。</p> <p>※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p>

コード	内容（続き）
9002	<p data-bbox="199 140 986 161">電力履歴データ照合チェックを x 分後に開始します。しばらくお待ちください。(9002)</p> <p data-bbox="199 172 530 193">メッセージ中のxには数値が表示されます。</p> <p data-bbox="199 204 941 225">電力履歴データの照合チェックを開始するときに表示します。本メッセージは自動的に消えます。</p> <p data-bbox="199 236 622 256">※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p>
9003	<p data-bbox="199 320 986 341">電力履歴データを照合中です (xx%完了)。部分的にデータが見えない場合があります。(9003)</p> <p data-bbox="199 352 540 373">メッセージ中のxxには数値が表示されます。</p> <p data-bbox="199 384 941 405">電力履歴データの照合チェックをおこなっています。最大で 25 時間程度かかる場合があります。</p> <p data-bbox="199 416 1009 469">照合チェック中はデータの一部分がみれない場合があります。メッセージ表示中は、ホームサーバー（送信機）の電源は切らないでください。</p> <p data-bbox="199 480 1009 533">照合チェックはホームサーバー（送信機）の電源入り切りやバージョンアップをおこなったときに実施します。</p> <p data-bbox="199 544 622 564">※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p>
9004	<p data-bbox="199 632 986 652">電力履歴データの照合が正常に完了しました。(9004)</p> <p data-bbox="199 663 969 684">電力履歴データの照合チェックが正常に完了しました。メッセージは自動的に表示されなくなります。</p> <p data-bbox="199 695 622 716">※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p> <p data-bbox="199 727 964 780">※保守員が電力履歴データの照合チェックを実施した場合、長時間メッセージが表示される場合があります。この場合 5 時間程度表示され続けます。</p>
9005	<p data-bbox="199 847 986 868">電力履歴データの照合が正常に完了しませんでした。問合せ窓口にご連絡ください。(9005)</p> <p data-bbox="199 879 676 900">電力履歴データの照合チェックが正常に完了しませんでした。</p> <p data-bbox="199 911 947 932">本メッセージが表示される場合は、販売店またはお客様サービスセンターにお問合わせください。</p> <p data-bbox="199 943 622 963">※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p>
9006	<p data-bbox="199 1031 986 1083">電力履歴データの照合が正常に完了しました。照合後に電力再集計をしています。しばらくお待ちください。(9006)</p> <p data-bbox="199 1094 852 1115">電力履歴データの照合チェックが正常完了後、電力データの再集計を開始しました。</p> <p data-bbox="199 1126 801 1147">本メッセージが表示されている間はデータの一部分がみれない場合があります。</p> <p data-bbox="199 1158 796 1179">メッセージ表示中は、ホームサーバー（送信機）の電源は切らないでください。</p> <p data-bbox="199 1190 622 1211">※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p>
9007	<p data-bbox="199 1278 986 1299">SD メモリーカードにデータを記録できませんでした。問合せ窓口にご連絡してください。(9007)</p> <p data-bbox="199 1310 723 1331">SD メモリーカードにデータ（発電データ等）を記録できませんでした。</p> <p data-bbox="199 1342 947 1362">本メッセージが表示される場合は、販売店またはお客様サービスセンターにお問合わせください。</p> <p data-bbox="199 1374 622 1394">※「メッセージを表示しない」設定はご利用できません。</p>

●お知らせ表示欄に表示されるメッセージの詳細を確認する

お知らせ表示欄(参照 18/26/28 ページ)を押すとメッセージが別のウィンドウに表示されます。

ウィンドウの詳細説明欄に、メッセージの先頭についた番号の記されたボタンが表示されます。

詳細説明欄のボタンを押すと詳細説明が表示されます。



●お知らせ欄に表示されるメッセージを非表示にする

お知らせ欄に表示されるメッセージを非表示にできるのは、詳細表示の下に「メッセージを表示しない」ボタンが表示されているメッセージだけです。

メッセージを表示しないを押すとメッセージを非表示にするための画面が表示されます。

非表示の設定は、該当する条件の“○”ボタンを押して「閉じる」を押してください。

指定期間を過ぎますと再度表示される場合がありますので、再設定をしてください。

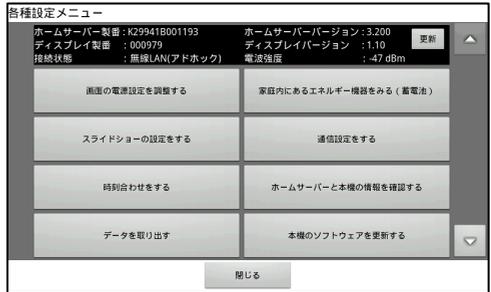
「メッセージを表示しない」ボタンが表示されるメッセージは以下のメッセージです。

<p>センターに送信されていないデータを 取り出してください。(0080)</p>	<p>CT センサーが正しく取り付けられているか 確認してください。(1080)</p>

お問合せをするときは、次のことを確認してください

メニューボタンを押し、画面下部の設定を押します。
“画面上段に表示されている次の項目の内容”をご確認ください。

- ・ホームサーバー製番
- ・ホームサーバーバージョン
- ・ディスプレイ製番
- ・ディスプレイバージョン
- ・接続状態
- ・電波強度(無線 LAN 接続時のみに表示されます)



オープンソースソフトウェアGPLライセンスについて

本装置に格納されているプログラムには、GNU General Public License (GPL) にもとづきライセンスされるオープンソースソフトウェアが含まれています。以下のサイトにて、当該オープンソースソフトウェアおよびそのライセンス条件等に関する情報を確認することができます。

<http://www.frontier-monitor.com/persite/info/top.html>

アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、設置いただいたお店やお買い上げの販売店、もしくは下記までお問い合わせください。

他社製品の登録商標および商品についてのお知らせ

各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

フロンティアディスプレイ 取扱説明書

第三版 2013年6月

無断転載を禁止します。

落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。

ソーラーフロンティア株式会社

お客様サービスセンター 電話 (0120) 55 - 8983

※設定協力会社から折り返しお電話させていただくことがございますのでご了承ください。

© 2013 SOLAR FRONTIER K.K.



* 4 R 0 0 2 3 3 9 - 0 1 0 3 *